

## 第3章 騒音測定結果

### 3-1 騒音測定の概要

成田空港の周辺には、関係自治体及びNAAにより令和6（2024）年4月時点で103局（千葉県23局、茨城県10局、成田市26局、芝山町9局、山武市1局、多古町1局、NAA33局）の航空機騒音測定局（以下「測定局」という。）が設置され、そのうち市内には、47局（成田市26局、千葉県7局、NAA14局）が設置されている。まず、航空機騒音測定局配置及びエリア図を図3-1-1に、同一覧表を表3-1-1に示す。

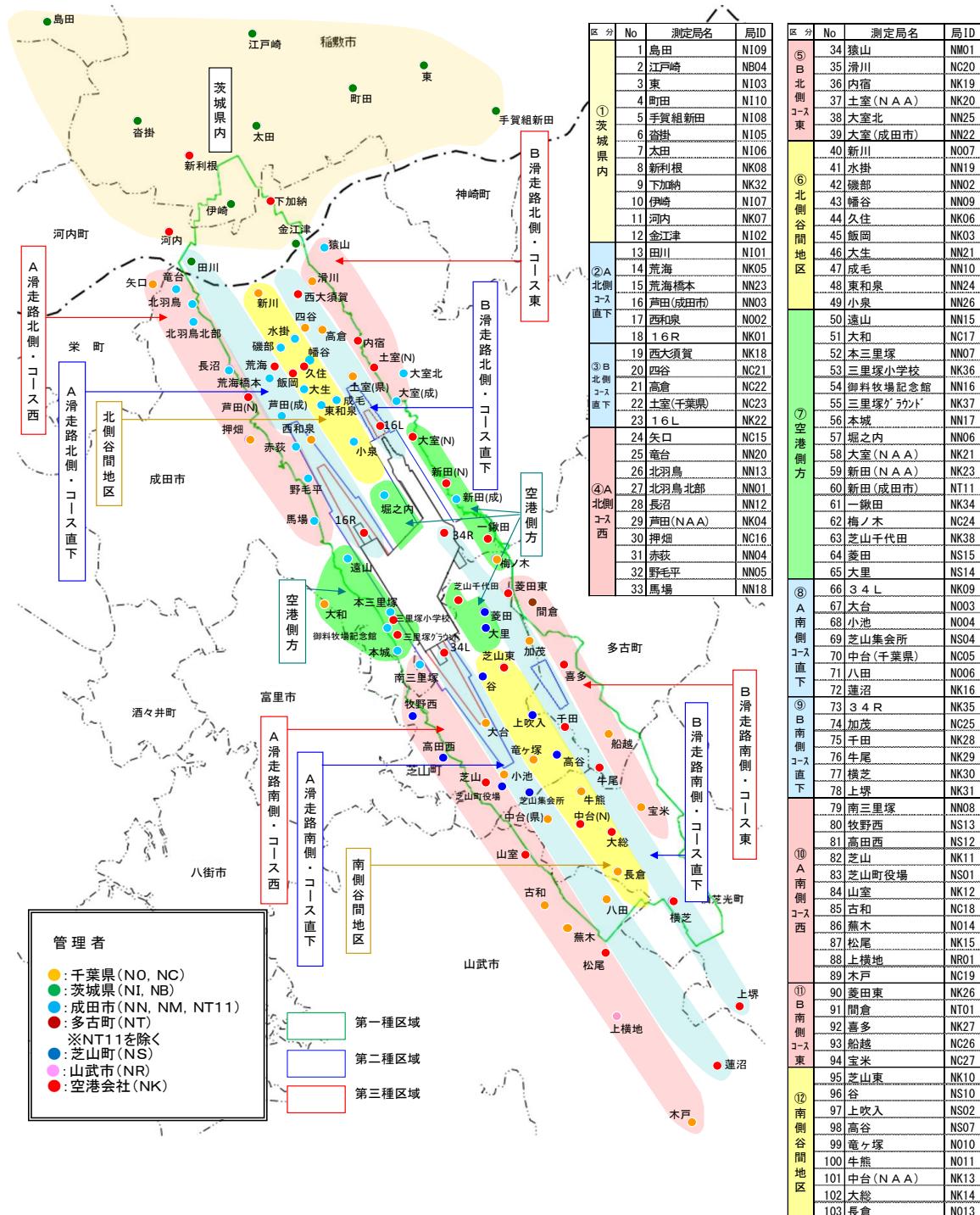


表 3-1-1 航空機騒音測定期一覧表

※令和 6 (2024) 年 4 月時点

区分	No.	局ID	測定期名	設置場所	管理者	区分	No.	局ID	測定期名	設置場所	管理者
① 茨城 県内	1	NI09	島田	牛久市島田公会堂	茨城県	⑦ 空港 側方	50	NN15	遠山	成田市立遠山小学校	成田市
	2	NB04	江戸崎	稲敷市江戸崎終末処理場	茨城県		51	NC17	大和	富里市大和緑ヶ丘自治会館	千葉県
	3	NI03	東	稲敷市新利根土地改良事務所	茨城県		52	NN07	本三里塚	成田市本三里塚共同利用施設	成田市
	4	NI10	町田	稲敷市町田農村集落センター	茨城県		53	NK36	三里塚小学校	成田市立三里塚小学校	NAA
	5	NI08	手賀組新田	稲敷市手賀組新田農村集落センター	茨城県		54	NN16	御料牧場記念館	成田市三里塚御料牧場記念館	成田市
	6	NI05	沓掛	稲敷市根本五区共同利用施設	茨城県		55	NK37	三里塚グラウンド	成田市三里塚NAA施設用地内	NAA
	7	NI06	太田	稲敷市新利根いこいのアリーナ	茨城県		56	NN17	本城	成田市本城	成田市
	8	NK08	新利根	稲敷市立新利根中学校	NAA		57	NN06	堀之内	成田市堀之内共同利用施設	成田市
	9	NK32	下加納	河内町下加納愛宕神社	NAA		58	NK21	大室	成田市竜面共同利用施設	NAA
	10	NI07	伊崎	稲敷市南部共同利用施設	茨城県		59	NK23	新田	成田市新田	NAA
	11	NK07	河内	河内町中央公民館	NAA		60	NT11	新田	成田市新田	成田市
	12	NI02	金江津	河内町金江津東共同利用施設	茨城県		61	NK34	一鍬田	多古町一鍬田共同利用施設	NAA
② A北側 ヨース 直下	13	NI01	田川	河内町田川共同利用施設	茨城県		62	NC24	梅ノ木	芝山町菱田梅ノ木集会所	千葉県
	14	NK05	荒海	成田市荒海共同利用施設	NAA		63	NK38	芝山千代田	芝山町香山新田	NAA
	15	NN23	荒海橋本	成田市荒海共生アリーナ	成田市		64	NS15	菱田	芝山町菱田宿公会堂	芝山町
	16	NN03	芦田	成田市芦田	成田市		65	NS14	大里	芝山町住母家集会所	芝山町
	17	N002	西和泉	成田市PGM総成ゴルフクラブ	千葉県	⑧ A南側 ヨース 直下	66	NK09	34L	A滑走路南端	NAA
	18	NK01	16R	A滑走路北端	NAA		67	N003	大台	芝山町芝山第二工業団地管理事務所	千葉県
③ B北側 ヨース 直下	19	NK18	西大須賀	成田市西大須賀共同利用施設	NAA		68	N004	小池	芝山町小池共同利用施設	千葉県
	20	NC21	四谷	成田市四谷青年館	千葉県		69	NS04	芝山集会所	芝山町芝山集会所	芝山町
	21	NC22	高倉	成田市高倉	千葉県		70	NC05	中台	横芝光町中台共同利用施設	千葉県
	22	NC23	土室	成田市久住アーバン公園	千葉県		71	N006	八田	山武市八田共同利用施設	千葉県
	23	NK22	16L	北総VOR/DME用地内	NAA		72	NK16	蓮沼	山武市蓮沼保健センター	NAA
④ A北側 ヨース西	24	NC15	矢口	栄町矢口集会所	千葉県	⑨ B南側 ヨース 直下	73	NK35	34R	B滑走路南側航空保安施設用地	NAA
	25	NN20	竜台	成田市竜台	成田市		74	NC25	加茂	芝山町大里加茂公民館	千葉県
	26	NN13	北羽鳥	成田市北羽鳥	成田市		75	NK28	千田	多古町千田	NAA
	27	NN01	北羽鳥北部	成田市北羽鳥北部共同利用施設	成田市		76	NK29	牛尾	多古町牛尾共同利用施設	NAA
	28	NN12	長沼	成田市長沼	成田市		77	NK30	横芝	横芝光町立横芝小学校	NAA
	29	NK04	芦田	成田市芦田排水機場	NAA		78	NK31	上堺	横芝光町立上堺小学校	NAA
	30	NC16	押畠	成田市押畠親水広場予定地	千葉県	⑩ A南側 ヨース西	79	NN08	南三里塚	成田市南三里塚共同利用施設	成田市
	31	NN04	赤荻	成田市赤荻共同利用施設	成田市		80	NS13	牧野西	芝山町牧野西部公民館	芝山町
	32	NN05	野毛平	成田市野毛平共同利用施設	成田市		81	NS12	高田西	芝山町高田西部公民館	芝山町
	33	NN18	馬場	成田市馬場共同利用施設	成田市		82	NK11	芝山	芝山町立芝山小学校	NAA
	34	NM01	猿山	成田市役所下猿山	成田市		83	NS01	芝山町役場	芝山町役場	芝山町
	35	NC20	滑川	成田市滑河運動施設	千葉県		84	NK12	山室	山武市山室	NAA
	36	NK19	内宿	成田市内宿共同利用施設	NAA		85	NC18	古和	山武市古和共同利用施設	千葉県
	37	NK20	土室	成田市土室	NAA		86	N014	蕪木	山武市蕪木共同利用施設	千葉県
	38	NN25	大室北	成田市大室字下曾々井	成田市		87	NK15	松尾	山武市松尾ふれあい館	NAA
	39	NN22	大室	成田市大室字上曾々井	成田市		88	NR01	上横地	山武市上横地揚水場	山武市
⑥ 北側 谷間 地区	40	N007	新川	成田市新川共同利用施設	千葉県		89	NC19	木戸	山武市木戸浜共同利用施設	千葉県
	41	NN19	水掛	成田市水掛共同利用施設	成田市	⑪ B南側 ヨース東	90	NK26	菱田東	芝山町菱田東公会堂	NAA
	42	NN02	磯部	成田市磯部共同利用施設	成田市		91	NT01	間倉	多古町間倉	多古町
	43	NN09	幡谷	成田市幡谷共同利用施設	成田市		92	NK27	喜多	多古町喜多第二共同利用施設	NAA
	44	NK06	久住	成田市立久住小学校	NAA		93	NC26	船越	多古町船越粟田公民館	千葉県
	45	NK03	飯岡	成田市飯岡共同利用施設	NAA		94	NC27	宝米	九十九里地域水道企業団光取水場	千葉県
	46	NN21	大生	成田市大生共同利用施設	成田市	⑫ 南側 谷間 地区	95	NK10	芝山東	芝山町立東小学校	NAA
	47	NN10	成毛	成田市成毛共同利用施設	成田市		96	NS10	谷	芝山町谷	芝山町
	48	NN24	東和泉	成田市東和泉	成田市		97	NS02	上吹入	芝山町上吹入青年館	芝山町
	49	NN26	小泉	成田市小泉騒音集会所	成田市		98	NS07	高谷	芝山町高谷共同利用施設	芝山町
							99	N010	竜ヶ塚	芝山町小池第七集会所	千葉県
							100	N011	牛熊	横芝光町牛熊共同利用施設	千葉県
							101	NK13	中台	横芝光町中台	NAA
							102	NK14	大総	横芝光町立大総小学校	NAA
							103	N013	長倉	横芝光町長倉共同利用施設	千葉県

は、成田市内の航空機騒音測定期(47局)を示す。

※令和 5 (2023) 年度末に野毛平工業団地局 (北側谷間地区) を廃止、令和 6 (2024) 年度に小泉局を新設し、測定を開始している。

これらの測定局における測定データの集計処理の方法については、共生財団が全測定局からのデータを独自に構築した航空機騒音データ処理システムにより一元的に集計処理するという全国に例のない体制を整備している。また、各測定局の設置管理者へ日報（速報値）、月報（速報値）として集計データの提供を行うとともに、共生財団のホームページで各測定局の月報（速報値）及び年報（確定値、各測定局の詳細なデータをはじめ、前年度との比較データや運航状況の変化を踏まえた調査結果等）を公開している。航空機騒音データ処理システムの構成図を図3-1-2に、同データ処理フローを図3-1-3に示す。

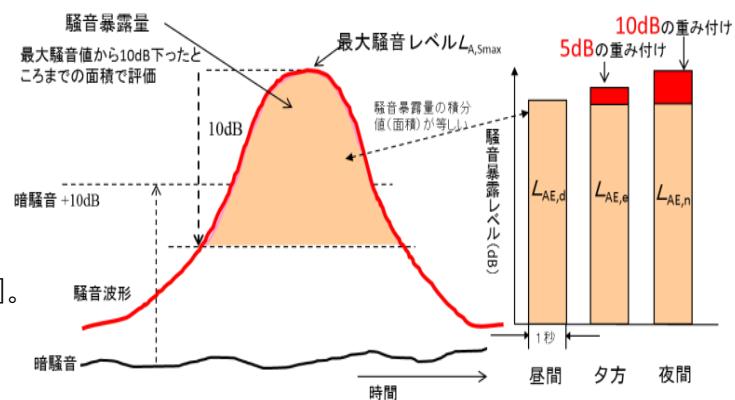
- ・測定局では、騒音レベルが「暗騒音レベルに対して10デシベル（以下「dB」という。）以上大きく」かつ「音の継続時間」の設定条件を満たしたものを航空機騒音として識別しデータを測定している。
- ・航空機騒音データ処理システムは、公衆回線を通じて各測定局の測定データを自動収集している。また、各測定局の測定データ及びNAAから提供される運航実績や航跡観測サービスから提供される航跡データを基に、騒音発生時刻及び航空機と測定局との最接近時間等により航空機騒音を抽出し、各測定局における時間帯補正等価騒音レベル（以下「 $L_{den}$ 」といふ。）を算出している。なお、 $L_{den}$ は地上騒音も評価対象に含めることから、NAAから提供される地上騒音照合結果を参照し、地上騒音が観測される可能性がある空港周辺の測定局について集計を行っている。

### 【参考】

#### ●単発騒音暴露レベル ( $L_{AE}$ )

$L_{den}$ 算出の基となる $L_{AE}$ は、

単発的に発生する騒音の全エネルギーと等しいエネルギーを持つ継続時間1秒の定常音の騒音レベルを示す。単位[dB]。



#### ●時間帯補正等価騒音レベル ( $L_{den}$ )

$L_{den}$ は、昼間（7~19時）、夕方（19~22時）、夜間（0~7時、22~0時）の時間帯別に重みを付けて求めた1日の等価騒音レベル（昼夜平均騒音レベルともいふ。）で、次式による。単位は[dB]。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left\{ \frac{T_0}{T} \left( \sum_i 10^{\frac{L_{AE,di}}{10}} + \sum_j 10^{\frac{L_{AE,ej}+5}{10}} + \sum_k 10^{\frac{L_{AE,nk}+10}{10}} \right) \right\}$$

※ここで、 $i$ 、 $j$ 、 $k$ は、それぞれ昼間（7~19時）、夕方（19~22時）、夜間（0~7時、22~0時）の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字。 $L_{AE,di}$ 、 $L_{AE,ej}$ 、 $L_{AE,nk}$ は、それぞれの時間帯での $i$ 番目、 $j$ 番目、 $k$ 番目の単発騒音暴露レベル。

$T_0$ は基準の時間（1s）、 $T$ は観測1日の時間（86,400s）。なお、地上騒音に含まれる準定常騒音はそれぞれの時間帯での騒音暴露レベル  $L_{AE,Ti,di}$ 、 $L_{AE,Tj,ej}$ 、 $L_{AE,Tk,nk}$ として表し、これらを上式の  $L_{AE,di}$ 、 $L_{AE,ej}$ 、 $L_{AE,nk}$ に読み替えて算入する。

#### ●最大騒音レベル ( $L_{A,Smax}$ )

$L_{A,Smax}$ は、騒音の発生ごとに観測される騒音レベルの最大値。単位は[dB]。

※騒音計の時間重み付け特性をS(slow)に設定して求めた最大騒音レベル。

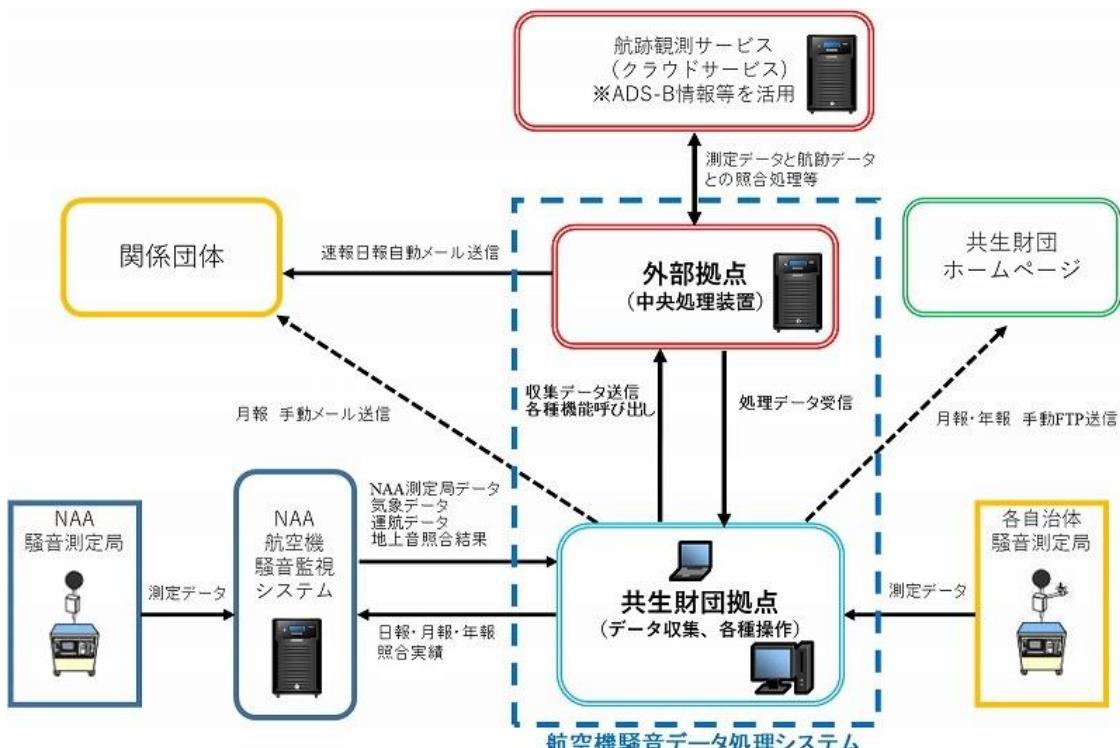


図 3-1-2 航空機騒音データ処理システムの構成図

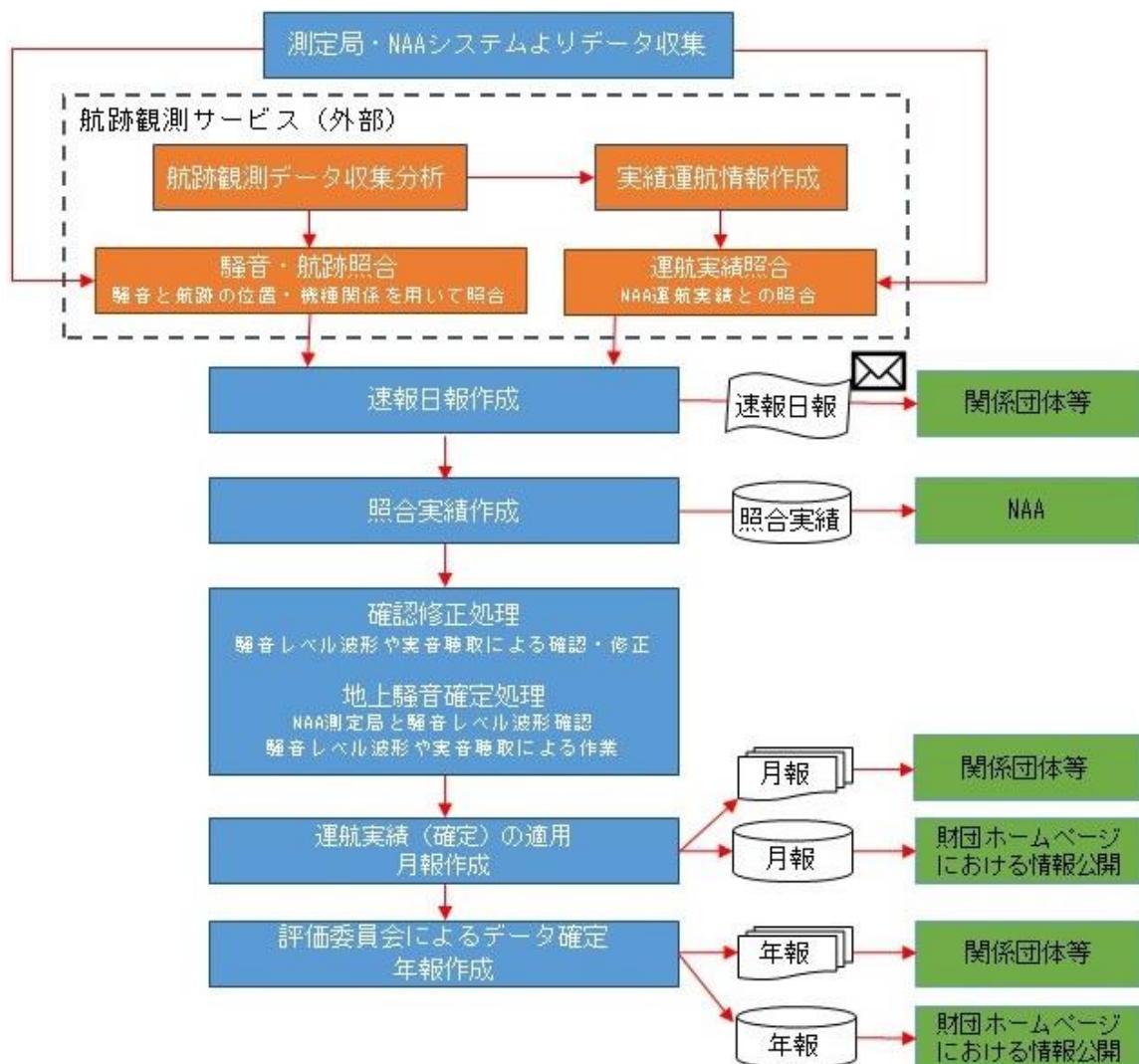


図 3-1-3 航空機騒音データ処理システムのデータ処理フロー

航空機騒音に関する法律として、「公用飛行場周辺における航空機騒音による障害の防止等に関する法律」（以下「騒防法」という。）があり、特定飛行場（※）周辺において、航空機の騒音により生じる障害の防止、離着陸の頻繁な実施により生じる損失の補償のため、特定飛行場の設置者が講すべき措置等を規定している。

騒防法に定める区域ごとの値は次に示すとおりであり、この値以上である区域を指定している。

第1種区域：住宅の騒音防止工事の助成の措置をとる区域 ( $L_{den}62$ dB 以上)

第2種区域：移転の補償等をすることができる区域 ( $L_{den}73$ dB 以上)

第3種区域：緑地帯等が整備されるよう必要な措置をとる区域 ( $L_{den}76$ dB 以上)

#### ※ 【特定飛行場（14空港）】

国管理空港（12）：函館空港、仙台空港、東京国際空港、新潟空港、松山空港、

高知空港、福岡空港、熊本空港、大分空港、宮崎空港、

鹿児島空港、那覇空港

会社管理空港（2）：成田国際空港、大阪国際空港

成田空港における空港内や無指定地域を含めた区域ごとの測定局数は、令和6（2024）年4月時点で、第1種区域60局、第2種区域1局、第3種区域2局、空港内7局、無指定地域33局の合計103局である。

なお、令和2（2020）年4月1日付けて「成田国際空港の更なる機能強化」に伴う騒防法の指定区域の変更がなされている。

### 3-2 騒音測定結果

まず、令和 6（2024）年度騒音測定結果状況図を図 3-2-1 に、同一覧表を表 3-2-1 に示す。

令和 6（2024）年度の騒防法指定区域内の全測定局の  $L_{den}$  については、第 1 種区域（62dB 以上）においては第 2 種区域に定める値（73dB）未満、第 2 種区域（73dB 以上）においては第 3 種区域に定める値（76dB）未満であった。また、無指定地域内の全測定局の  $L_{den}$  については、第 1 種区域に定める値（62dB）未満であった。

次に、平成 26（2014）年度から令和 6（2024）年度までの  $L_{den}$  年間値の推移をエリア別のグラフで図 3-2-2 に示す。

これにより、エリア別に過去 10 年間の騒音値の推移を確認することができる。

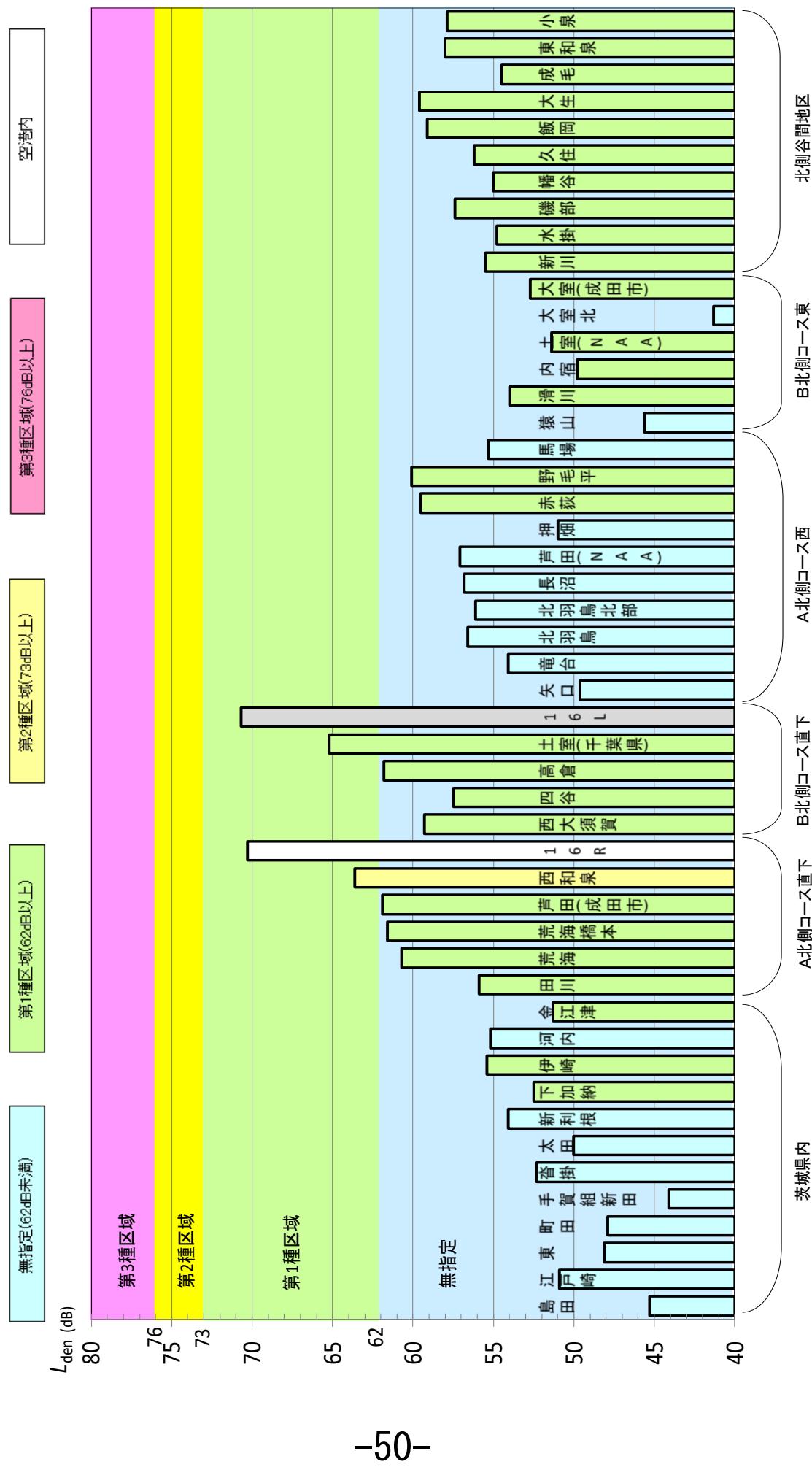
次に、令和 6（2024）年度のエリア別の各測定局の月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数を図 3-2-3 に示す。なお、全 12 エリアのうち空港内の 34R 局のある「B 南側コース直下エリア」を除いた市内測定局のある 7 エリアを掲載し、個別の測定局の測定結果については、市内測定局のみを掲載している。

これにより、同一エリア内における特徴などを確認することができる。

#### （エリア区分）

- ①茨城県内（市内測定局がないため省略）
- ②A 滑走路北側・コース直下
- ③B 滑走路北側・コース直下
- ④A 滑走路北側・コース西
- ⑤B 滑走路北側・コース東
- ⑥北側谷間地区
- ⑦空港側方
- ⑧A 滑走路南側・コース直下（市内測定局がないため省略）
- ⑨B 滑走路南側・コース直下（空港内測定局のみのため省略）
- ⑩A 滑走路南側・コース西
- ⑪B 滑走路南側・コース東（市内測定局がないため省略）
- ⑫南側谷間地区（市内測定局がないため省略）

図 3-2-1 令和 6 (2024) 年度騒音測定結果状況図



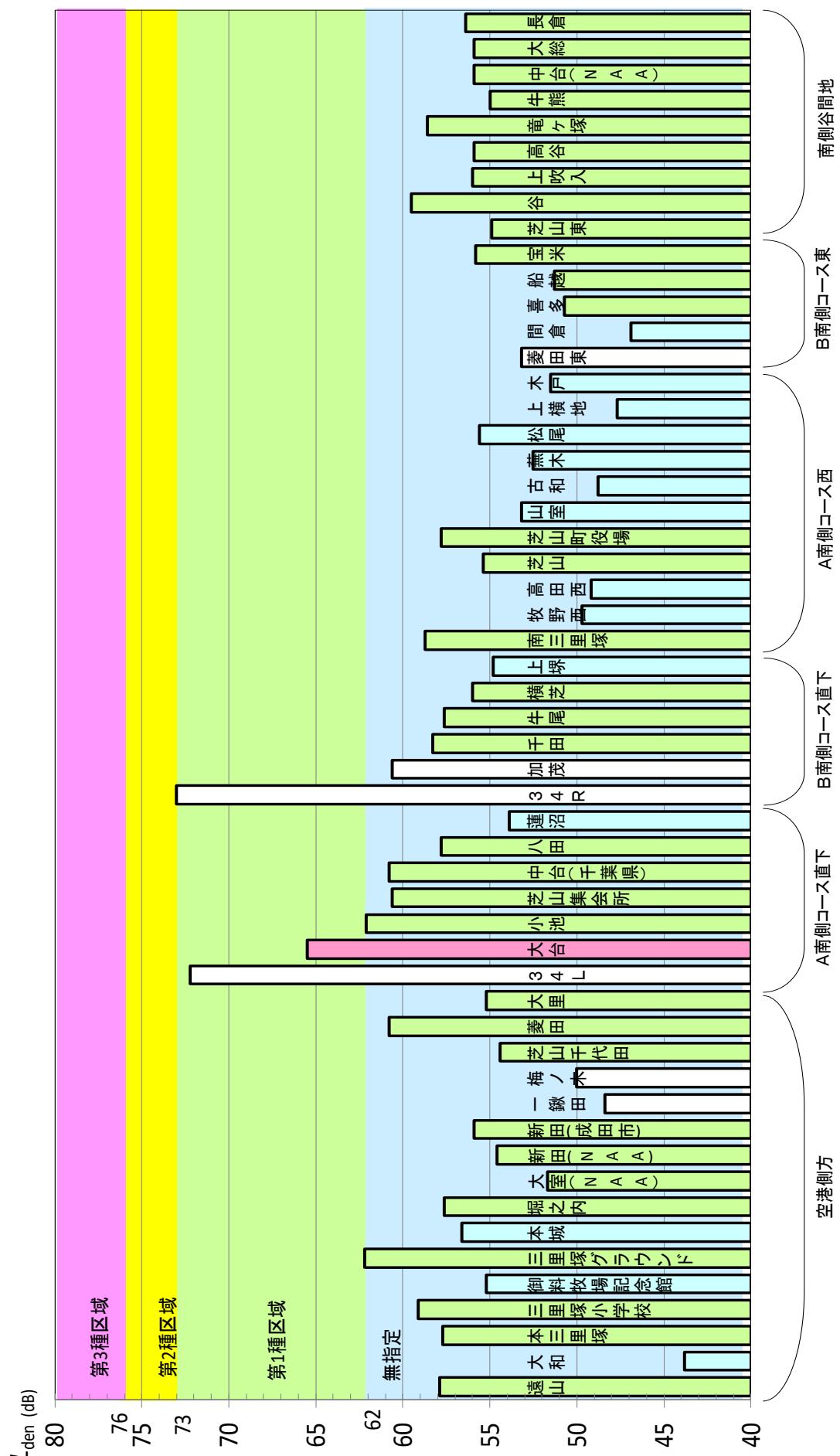
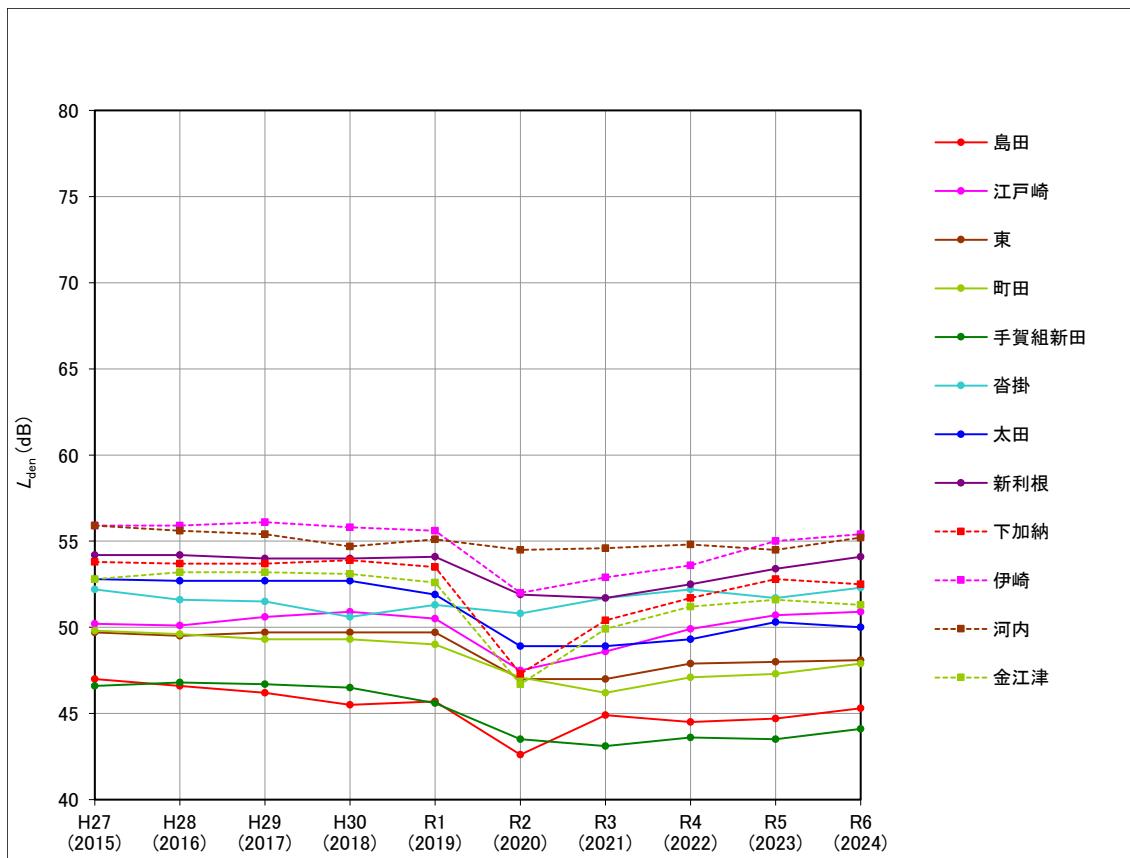


表 3-2-1 令和 6 (2024) 年度騒音測定結果一覧表

区分	No.	測定局名	空港内															
			第1種区域(62dB以上)			第2種区域(73dB以上)			第3種区域(76dB以上)			(2023)			(2022)			
区域変更(R2.4.1~)			R1			R2			R3			R4			R5			
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間値	(2023)	(2022)	
茨城 県内	1	豊田	47.3	45.0	45.8	44.0	44.2	42.8	45.6	46.8	45.0	45.0	46.6	45.3	44.7	44.5	42.6	45.5
	2	江戸崎	51.1	51.3	50.9	50.5	49.9	50.5	50.8	51.7	51.2	50.9	49.3	52.0	50.9	49.9	48.6	47.5
	3	東	46.4	45.6	45.7	45.7	44.5	46.3	48.9	50.7	49.4	48.7	49.9	48.0	47.9	47.0	47.0	49.7
	4	町田	46.9	46.0	44.8	44.8	43.9	46.0	49.4	50.6	49.4	49.0	48.4	49.3	47.9	47.1	49.0	49.5
	5	手賀組新田	42.9	41.3	41.9	42.3	41.2	42.5	45.0	46.7	45.3	44.3	45.3	45.8	44.1	43.5	43.6	46.7
	6	沓掛	52.9	51.6	51.7	50.7	51.3	50.4	52.5	52.5	52.5	52.5	52.5	52.3	51.7	51.7	50.8	51.3
	7	太田	50.1	50.1	48.4	48.2	49.3	50.7	50.9	50.6	49.4	51.4	50.0	50.3	49.3	48.9	51.9	52.7
	8	新利根	54.6	54.2	53.8	52.9	52.8	52.4	54.9	55.6	54.4	54.2	52.8	54.1	53.4	52.5	51.7	54.0
	9	下加納	53.5	55.2	54.9	52.2	52.5	51.7	51.3	50.4	51.1	50.5	48.8	53.1	52.5	52.8	51.7	53.7
	10	伊幡	56.3	56.4	56.4	54.7	55.5	54.9	54.8	54.9	54.9	54.7	53.3	56.4	55.4	55.0	53.6	55.9
	11	河内	55.5	54.2	54.2	53.6	53.9	54.6	56.2	57.7	55.6	55.3	53.7	56.2	54.5	54.8	54.5	55.6
	12	金江津	51.9	52.4	52.6	51.3	51.1	50.2	50.4	50.9	50.6	49.1	52.6	51.3	51.6	51.2	49.9	46.7
	13	田川	56.3	55.6	55.3	54.4	54.5	55.2	56.6	57.7	56.4	56.1	54.8	57.0	55.9	55.7	55.6	55.6
	A	荒海橋本	61.0	60.0	59.7	59.1	59.3	60.1	61.8	62.6	61.2	60.9	59.6	61.4	60.7	60.0	60.1	60.8
	15	荒海橋本(成田市)	61.9	61.0	60.8	60.0	60.9	62.5	63.3	62.1	61.9	62.5	61.6	62.5	61.6	61.6	61.9	62.0
	16	高田(成田市)	62.1	61.0	60.6	59.8	59.9	61.0	63.2	64.0	62.3	61.0	62.7	61.9	61.0	60.7	60.9	61.9
	17	西和泉	63.8	62.9	62.6	62.1	62.2	63.1	64.7	65.5	64.3	63.7	62.5	64.3	63.6	62.9	62.6	63.5
	18	16R	70.7	69.8	69.9	70.0	70.2	70.5	71.1	71.4	69.9	69.6	68.6	70.8	70.3	69.5	69.8	70.3
	B	西大須賀	60.4	61.2	61.1	60.6	60.8	59.5	57.7	55.9	57.0	57.0	55.3	59.6	59.3	57.5	57.5	59.3
	19	西大須賀	58.5	59.1	58.7	57.7	57.8	56.5	56.6	56.5	56.4	55.0	58.2	57.5	56.1	53.0	58.1	58.3
	20	四谷	62.8	63.7	63.5	63.2	63.7	62.4	60.2	57.6	59.1	59.0	57.4	61.9	61.8	60.0	58.4	58.2
	21	高倉	66.5	67.5	67.3	66.7	67.0	65.4	63.4	60.2	61.9	61.8	60.2	65.0	65.2	65.3	63.2	61.9
	22	土室(千葉県)	69.9	71.0	71.0	-	-	-	-	-	-	-	-	(70.7)	68.9	67.2	65.3	61.8
	23	16L	49.7	48.4	47.7	45.8	45.6	46.7	51.0	52.3	51.0	50.7	49.3	51.0	49.6	48.7	48.5	49.5
	24	矢口	53.9	52.9	51.8	50.8	51.6	52.8	55.1	57.1	55.0	54.4	52.7	55.0	54.1	52.8	52.8	53.9
	25	竜台	56.3	55.6	55.3	54.5	54.7	55.7	57.6	58.8	57.2	57.1	55.6	57.5	56.1	55.2	56.0	56.3
	26	北羽鳥	56.1	54.8	54.2	53.0	54.5	57.3	58.5	57.3	57.0	55.7	57.5	56.1	55.2	54.8	54.9	55.6
	A	北羽鳥(北部)	56.9	55.9	55.0	53.8	53.8	55.3	58.0	59.1	57.7	57.6	58.2	58.2	56.8	55.6	56.7	56.9
	28	長沼	56.5	55.6	55.1	53.7	53.4	55.3	58.4	59.7	58.3	58.2	57.7	57.1	55.5	55.2	55.4	57.6
	29	芦田(NAA)	50.1	49.7	48.4	47.3	46.6	48.3	52.1	53.7	52.7	52.4	51.4	52.3	51.0	49.9	49.3	48.6
	30	押油	59.0	58.4	57.8	56.2	56.1	58.1	60.9	62.0	60.8	60.5	59.5	59.5	58.5	58.3	58.2	59.9
	31	赤萩	59.9	59.0	58.2	57.0	57.3	59.0	61.7	62.4	60.7	61.0	60.3	61.5	59.2	58.9	58.7	59.9
	32	野毛平	54.4	51.9	50.8	51.6	52.0	52.8	55.1	57.1	55.0	54.4	52.7	55.0	54.1	52.8	52.8	53.9
	33	馬場	46.7	46.4	46.5	41.3	42.8	45.1	46.6	46.4	44.5	45.2	46.0	46.9	46.8	43.4	48.3	49.1
	34	猿山	55.3	55.9	55.6	54.9	55.1	53.6	52.7	51.5	52.6	52.4	50.6	54.6	54.2	53.4	53.4	54.1
	B	滑川	50.9	51.5	51.0	47.6	46.2	48.0	49.2	49.9	50.7	49.8	48.5	50.9	49.8	50.4	51.5	50.7
	36	内宿	52.4	52.7	52.4	50.1	49.9	49.5	50.8	51.3	51.9	51.5	52.5	51.4	51.9	52.7	52.7	54.1
	37	土室(NAA)	42.8	40.1	39.3	38.3	38.2	37.5	40.2	42.9	43.4	42.3	41.3	42.8	41.3	42.8	42.8	43.7
	38	大室北	54.4	54.0	53.9	52.9	52.6	50.6	51.3	52.1	50.8	53.5	52.7	53.9	54.8	54.4	54.5	54.4
	39	大室(成田市)	55.8	55.0	54.5	52.8	53.2	53.8	56.4	57.4	56.5	56.3	55.1	56.8	54.9	54.3	54.0	54.1
	40	新川	54.6	53.5	52.9	50.9	50.1	51.9	55.7	57.3	56.5	56.2	55.2	54.8	54.0	53.9	53.4	54.7
	41	水掛	57.5	56.3	55.7	54.4	54.5	55.9	58.5	59.8	58.6	58.3	57.2	57.4	56.4	55.9	57.5	57.8
	42	磯部	55.4	54.9	54.4	52.9	52.3	53.2	55.7	56.6	55.7	54.8	54.5	54.5	54.0	52.9	55.9	56.3
	43	轟谷	56.2	55.4	54.8	53.8	53.6	54.4	57.1	58.4	57.6	57.1	56.1	57.2	56.2	55.5	56.1	57.4
	44	久住	58.9	57.8	57.3	56.3	56.6	57.8	60.4	61.6	60.4	60.0	58.9	60.1	59.1	57.2	56.8	57.6
	45	飯岡	59.5	58.4	57.6	56.6	56.3	58.1	58.3	62.0	60.8	62.0	60.6	59.3	58.6	58.2	59.1	59.6
	46	久生	54.3	52.9	52.2	49.7	49.5	51.3	55.6	56.5	56.1	55.1	55.6	54.7	54.3	53.1	55.9	59.8
	47	成毛	57.7	57.0	56.2	54.9	54.7	56.2	59.1	60.4	59.1	58.0	58.0	59.1	58.6	57.0	57.2	57.1
	48	東和泉	57.7	56.4	55.7	54.4	54.4	54.7	57.0	57.0	56.7	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.4	56.3
	49	小泉	57.7	56.4	55.7	54.4	54.0	55.5	59.0	60.3	59.4	59.3	58.3	59.4	57.9	57.9	57.9	57.9

区分	No	測定期名	区域変更(R2.4.1~)												R5 (2023)	R4 (2022)	R3 (2021)	R2 (2020)	R1 (2019)	H30 (2018)	H29 (2017)	H28 (2016)	H27 (2015)	
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月										
	50	遠山	57.8	56.5	56.3	55.1	54.5	55.6	59.0	60.1	59.2	58.2	59.2	57.9	56.7	56.1	56.2	58.1	58.0	58.3	58.4	58.4	58.5	
51	大和	42.9	40.4	37.4	35.4	32.1	38.3	46.2	48.9	43.4	45.3	41.3	46.9	43.8	42.6	44.0	43.5	44.1	44.2	44.6	45.1	45.8	45.6	
52	木三里原	58.4	56.5	55.8	54.3	54.6	56.7	58.8	59.7	59.3	58.7	56.7	58.9	57.7	56.6	57.0	57.5	57.4	58.0	57.8	58.1	58.3	58.5	
53	三里塚小学校	60.1	59.2	58.3	56.8	57.5	58.3	60.3	60.4	59.6	57.3	60.1	59.1	57.9	58.5	58.5	58.4	59.4	59.4	59.4	60.0	60.0	60.3	
54	御料牧場記念館	55.6	54.4	53.8	52.6	52.6	52.9	56.2	57.4	56.6	55.6	54.2	55.2	54.2	54.8	54.8	54.6	55.6	55.6	55.6	55.6	56.0	56.1	
55	御料牧場記念館	63.4	62.8	62.4	61.6	61.9	61.5	62.1	62.4	62.1	61.8	61.1	64.8	62.2	61.5	61.5	61.3	61.1	61.2	63.5	63.9	63.9	64.1	
56	本城	57.4	56.3	56.2	54.3	54.2	52.8	57.0	58.2	57.2	56.0	57.7	56.6	55.7	55.6	55.6	55.5	54.7	56.3	56.5	57.3	57.3	57.4	
57	堀之内	57.5	55.9	54.8	53.5	53.5	54.4	58.7	60.5	59.1	59.5	58.0	57.6	56.6	55.0	54.4	54.6	58.0	57.7	57.5	57.6	57.4	57.4	
58	大室(NAA)	52.7	52.7	52.5	51.7	51.4	49.8	50.7	51.8	52.4	51.4	49.8	51.8	52.7	52.7	54.4	54.3	49.2	56.1	57.4	59.0	59.0	58.2	
59	新庄(NAA)	52.3	53.7	51.6	52.1	49.7	51.4	53.4	55.9	57.8	57.0	56.7	55.8	54.6	54.7	50.9	49.3	55.6	56.2	55.5	54.6	54.6	54.0	
60	新庄(成田市)	53.0	54.8	52.3	53.6	51.2	52.7	55.1	57.2	58.9	58.5	57.7	57.4	55.9	56.2	52.6	50.9	57.4	58.3	58.1	57.1	56.5	56.5	
61	一篠田	47.8	48.7	47.9	47.1	46.8	44.7	47.3	49.2	50.3	49.8	49.5	49.2	48.4	48.9	46.8	47.3	46.4	52.7	53.3	53.5	53.4	53.5	
62	梅ノ木	48.7	49.4	48.2	47.4	46.7	45.8	49.3	51.4	52.4	51.9	51.7	51.2	50.5	49.6	46.6	46.2	45.5	53.1	53.5	53.8	53.4	53.5	
63	芝山千代田	54.0	54.7	53.8	52.5	50.9	49.5	53.3	56.7	56.6	55.3	55.7	54.4	54.3	53.3	53.2	55.9	56.3	56.7	56.5	56.5	56.5	56.5	
64	糸田	60.2	59.9	58.9	57.6	57.6	58.9	62.0	62.9	62.1	61.9	61.6	61.5	60.8	60.2	56.3	56.3	56.3	56.3	56.3	56.3	56.7	56.5	
65	大里	無指定	→第1種	55.0	55.2	54.4	54.0	52.6	51.5	54.5	56.2	56.9	56.2	56.1	55.2	54.6	52.4	52.1	51.4	56.3	56.3	56.3	56.3	56.5
66	34L	72.7	72.7	73.3	72.9	72.4	72.0	71.5	71.0	70.4	70.4	72.3	72.2	71.6	72.7	72.7	72.4	72.1	72.8	73.3	73.5	73.5	73.5	
A	67	大台	66.2	66.1	66.6	66.1	65.9	65.4	65.3	64.7	64.4	63.7	64.2	66.0	65.5	66.1	66.1	65.3	65.3	66.3	66.8	66.8	66.9	66.9
A	68	芝池	63.2	63.0	63.6	62.7	62.6	61.7	61.4	60.6	60.9	60.3	60.8	62.7	62.1	61.6	62.3	61.8	61.9	61.8	62.7	63.0	63.2	63.2
南側 J-1	69	芝山集会所	61.6	61.5	61.9	60.1	60.4	59.8	60.6	60.3	60.1	59.3	59.8	61.4	60.6	60.1	61.4	61.7	61.4	60.5	60.4	61.5	62.0	62.1
70	中台(千葉県)	61.7	61.4	62.1	61.2	61.3	60.7	60.3	60.7	59.5	59.9	59.0	59.6	61.4	60.8	60.3	61.4	61.5	61.5	62.2	62.4	62.4	62.4	
71	八田	58.8	58.5	59.0	57.5	57.8	57.5	57.5	57.4	56.8	56.7	56.7	56.8	57.8	57.5	58.5	58.7	58.1	57.8	57.8	58.6	58.9	59.0	
72	蓮沼	54.4	53.9	54.8	54.0	53.6	53.4	53.5	53.7	54.0	53.4	53.2	54.5	53.9	53.5	54.0	54.0	53.5	54.1	54.1	54.6	54.6	54.9	
B	73	34R	72.1	71.8	71.0	70.3	70.2	71.7	74.5	75.2	74.2	74.2	74.1	73.3	73.0	72.2	67.9	64.5	65.7	73.9	73.8	73.8	73.8	73.8
B	74	加茂	59.9	59.6	58.6	57.5	57.5	59.1	61.6	62.5	61.9	61.9	61.6	60.6	59.9	55.9	55.9	52.7	53.6	61.5	61.5	60.8	60.5	60.1
南側 J-1	75	千田	57.8	57.4	56.7	55.3	54.7	56.2	59.2	60.3	59.7	59.5	59.2	59.2	57.5	57.5	54.1	54.1	54.1	54.1	54.1	54.1	54.1	54.1
76	千尾	57.4	56.8	55.9	54.4	54.5	55.7	58.5	59.6	58.8	58.7	58.4	58.3	57.6	57.6	57.0	53.8	51.0	51.5	58.5	58.3	57.5	57.1	
77	横芝	55.8	55.2	53.0	51.8	52.2	54.3	57.0	58.4	57.6	57.4	56.6	57.0	56.0	55.8	55.8	52.7	50.8	50.8	56.8	57.0	56.3	55.5	
78	上郷	54.6	54.1	53.6	52.0	51.9	52.0	55.5	56.7	56.1	56.0	55.3	55.7	54.8	54.2	51.8	50.0	50.1	55.9	56.5	55.8	55.3	55.0	
79	南三里塚	60.2	59.6	59.9	59.0	58.5	58.5	58.5	58.0	58.0	58.5	57.8	58.1	58.1	58.7	57.8	57.0	57.1	56.2	57.1	57.1	57.1	59.0	
80	牧野西	51.2	50.9	51.0	49.9	49.7	49.5	48.1	49.4	49.4	49.2	48.9	49.1	51.2	49.7	48.4	48.4	47.9	47.9	47.5	50.2	50.3	49.6	
81	高田西	51.5	51.0	51.3	48.9	48.5	45.4	44.9	46.2	48.5	48.2	48.6	51.4	49.2	48.4	47.9	47.9	47.7	47.7	47.7	48.4	48.4	48.9	
82	芝山	57.0	56.9	57.2	56.1	56.3	55.0	53.8	52.4	53.9	53.2	53.7	56.0	55.4	55.1	54.6	54.6	54.5	53.5	55.5	55.6	56.0	56.1	
83	芝山町役場	59.5	59.2	59.7	58.1	58.7	57.2	56.1	54.8	56.4	55.7	56.3	58.3	57.8	57.7	57.1	56.2	57.1	57.1	57.1	57.1	58.3	58.4	
84	山室	54.7	54.4	55.0	54.1	53.9	53.9	51.8	50.5	50.3	51.7	50.5	51.6	53.8	52.9	52.9	52.6	52.6	52.6	51.6	53.3	53.4	53.8	
B	85	古利	49.7	49.4	51.2	49.0	48.9	47.7	47.8	46.8	48.5	47.7	48.0	48.8	48.7	48.7	48.9	49.3	48.7	48.7	50.5	50.8	51.1	
86	無木	54.1	53.9	54.5	53.1	52.0	50.8	51.2	50.1	51.7	51.0	51.2	53.3	52.5	52.5	52.5	52.5	52.4	52.8	53.0	53.6	53.4	53.4	
87	松尾	56.8	56.4	57.1	56.2	56.1	55.2	54.7	54.0	54.8	54.3	54.0	54.4	54.4	54.4	54.4	54.6	54.7	54.7	54.7	54.7	54.7	54.7	
88	上郷地	50.9	48.6	49.7	48.6	47.3	43.8	46.2	45.9	47.2	46.6	46.8	48.9	47.7	47.7	47.7	47.7	47.7	47.7	47.7	48.0	48.4	48.6	
89	太戸	52.2	51.6	53.0	52.4	51.8	51.2	50.8	50.5	51.1	50.5	50.3	52.1	51.5	51.2	52.2	52.4	51.8	51.5	51.5	52.5	52.6	52.9	
B	90	義田東	52.7	52.9	51.8	50.5	50.7	51.4	53.7	54.9	54.8	54.3	54.9	54.3	54.1	53.7	53.2	53.2	49.4	47.6	47.6	55.5	55.6	55.5
南側 J-1	91	間倉	44.3	45.7	44.3	44.0	42.9	45.7	48.4	49.9	48.9	49.3	47.5	46.9	47.5	44.0	44.0	43.0	42.2	50.1	50.7	50.7	50.5	
92	壹多	50.6	50.2	49.3	48.2	48.4	48.6	51.4	52.4	52.2	51.6	51.5	50.7	50.4	46.7	45.5	45.5	45.5	52.0	52.2	52.6	52.1		
93	高合	55.1	55.9	55.8	54.6	54.8	54.5	54.5	54.0	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.1	52.8	52.4	52.1		
94	宝米	55.2	54.6	53.7	52.6	52.1	52.9	56.3	57.9	57.2	56.3	57.0	57.0	58.3	58.3	58.3	58.3	58.3	53.1	53.1	52.8	52.4		
95	芝東	54.7	54.2	55.9	55.3	54.8	54.1	54.4	53.8	54.6	54.9	55.3	54.9	54.9	54.6	54.6	54.6	54.6	54.6	54.6	54.6	54.9		
96	谷	60.7	61.4	61.1	60.6	60.4																		

① 茨城県内



② A北側コース直下

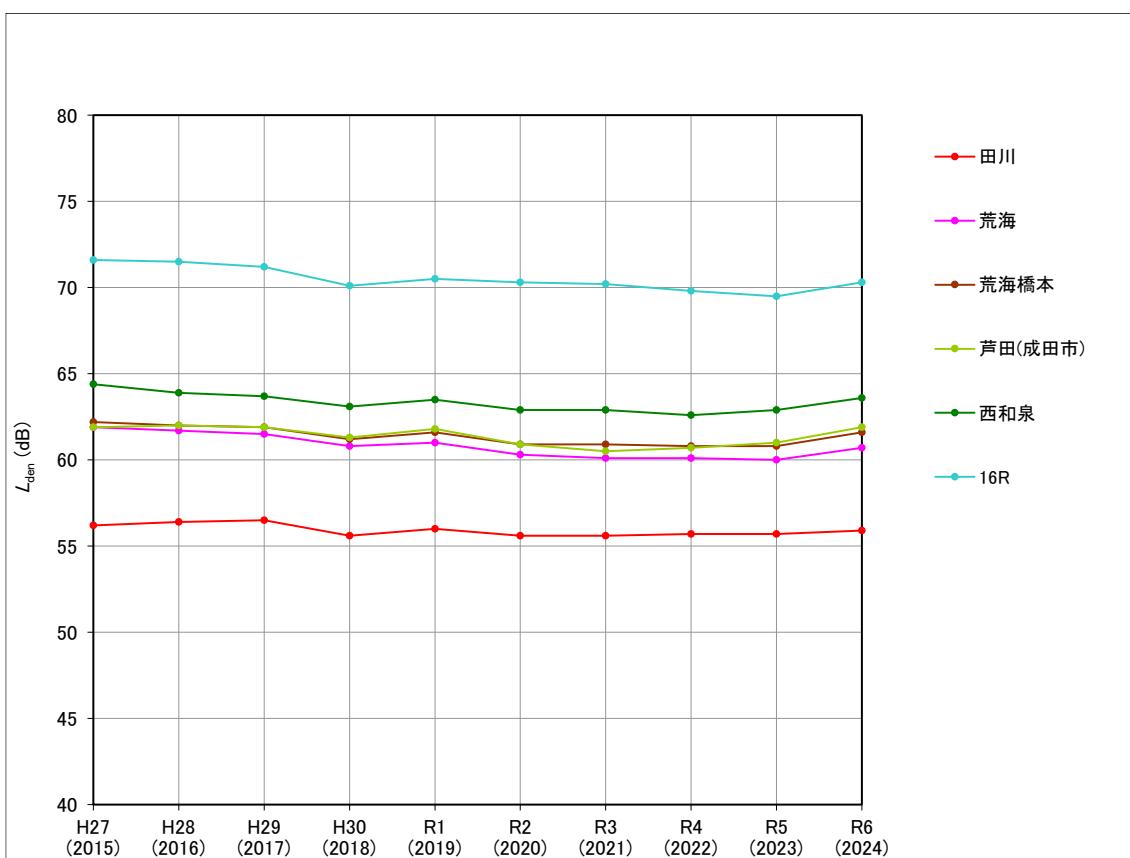
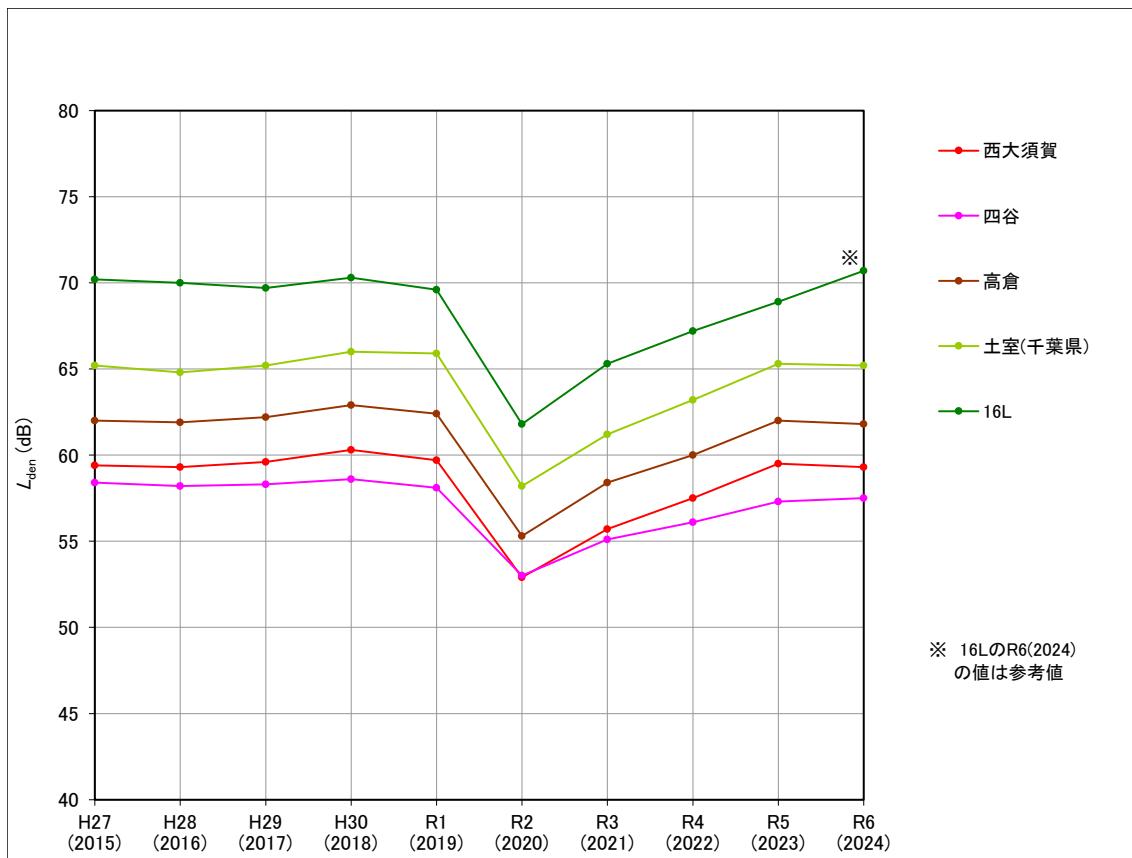


図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{\text{den}}$  年間値の推移 (1/6)

### ③ B北側コース直下



### ④ A北側コース西

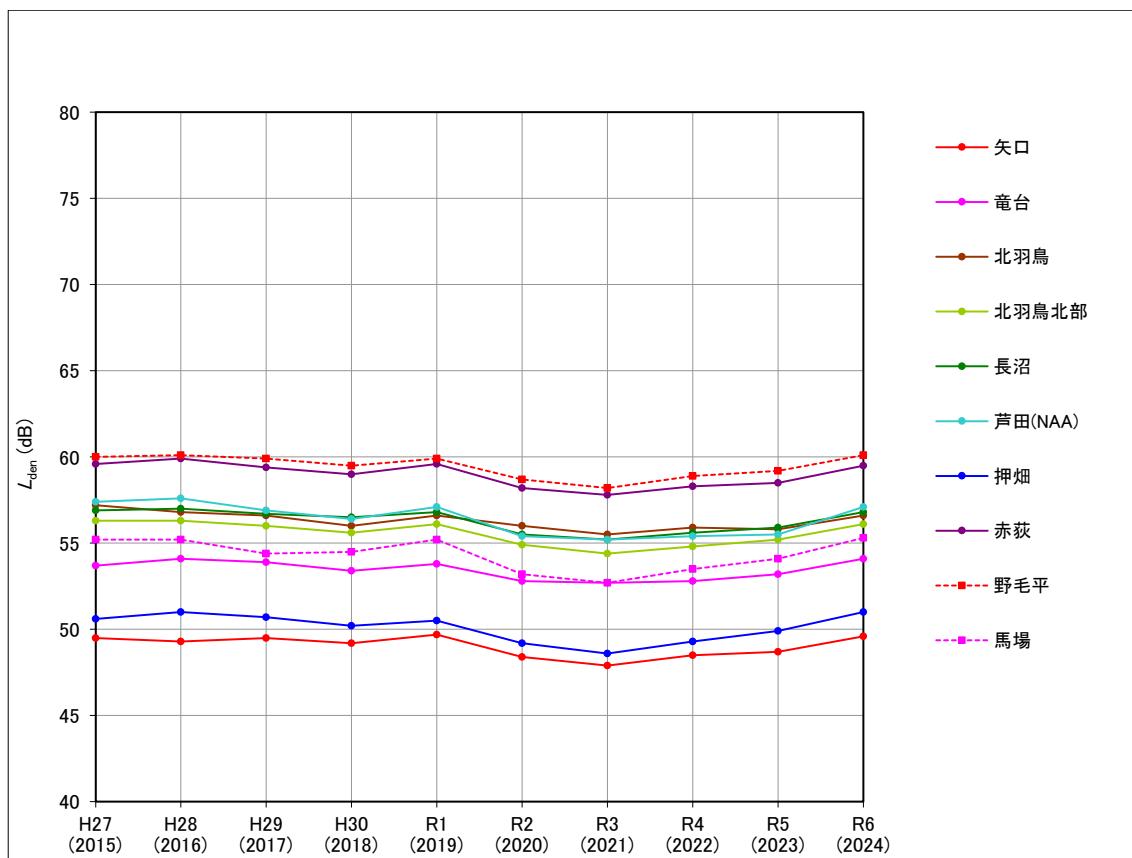
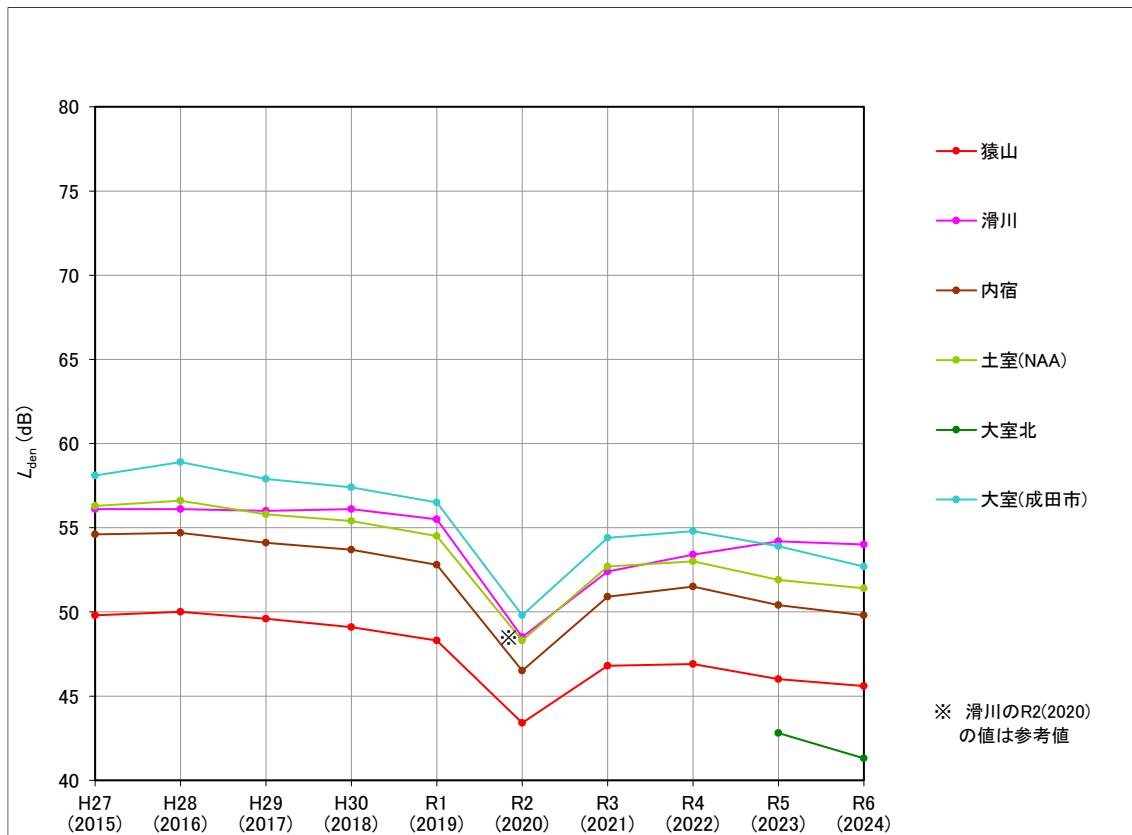


図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{den}$  年間値の推移 (2/6)

## ⑤ B北側コース東



## ⑥ 北側谷間地区

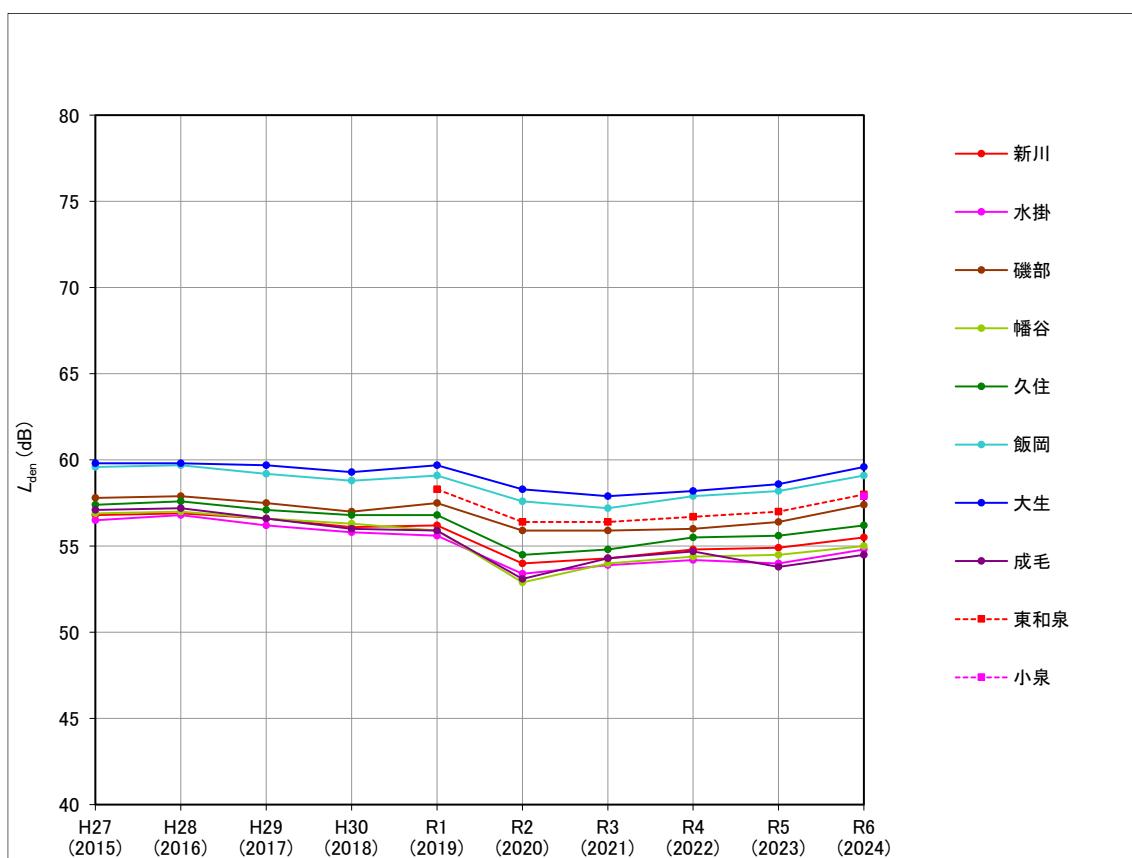
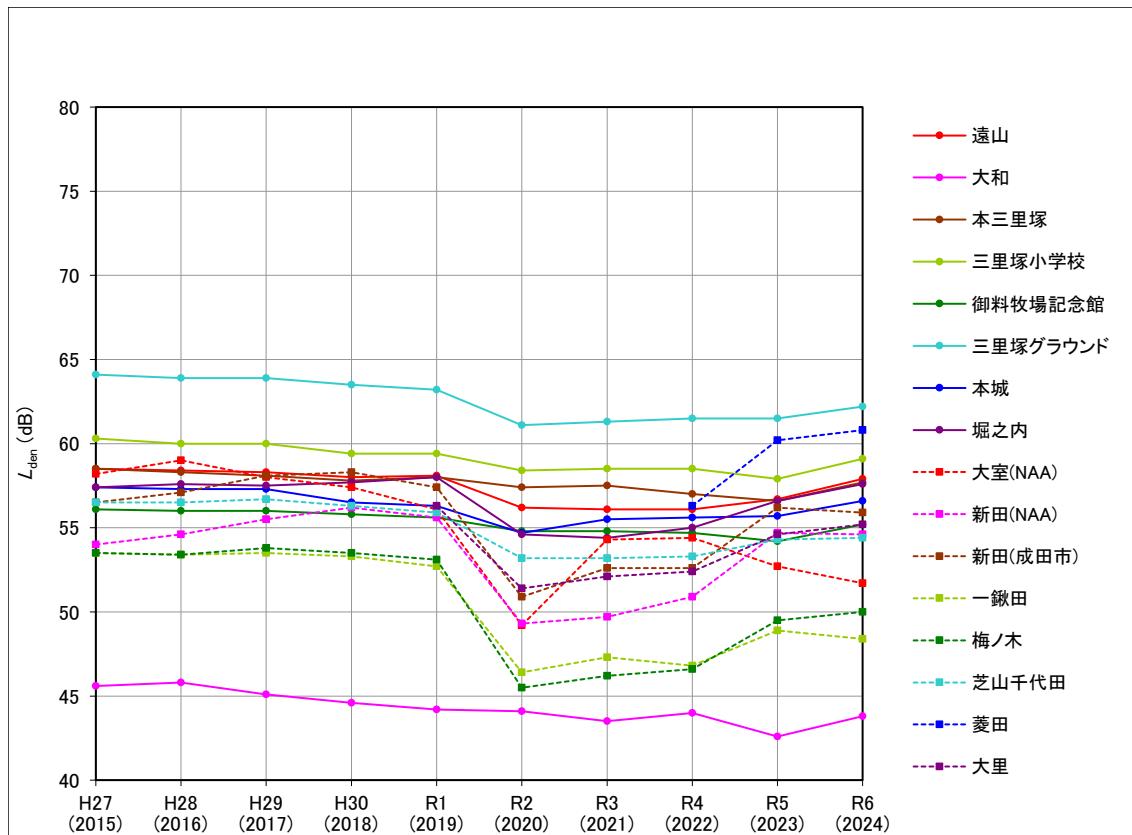


図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{den}$  年間値の推移 (3/6)

## ⑦ 空港側方



## ⑧ A南側コース直下

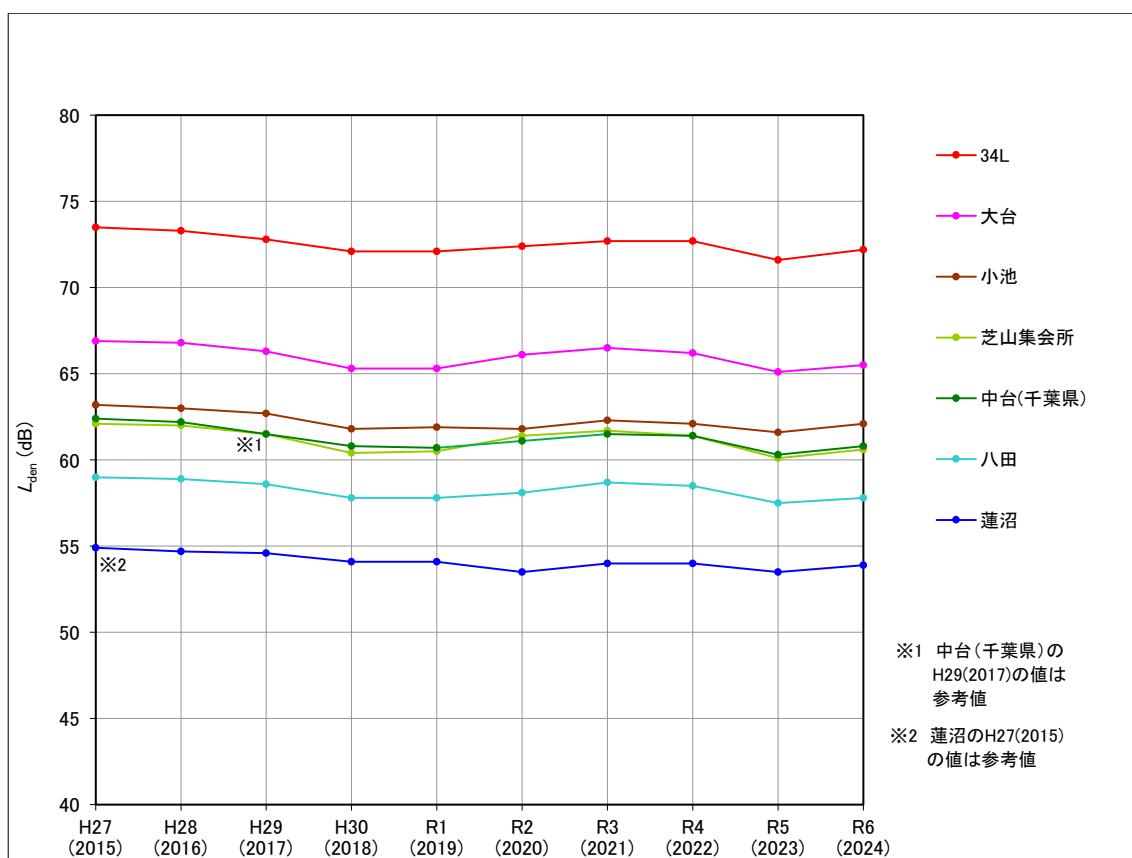
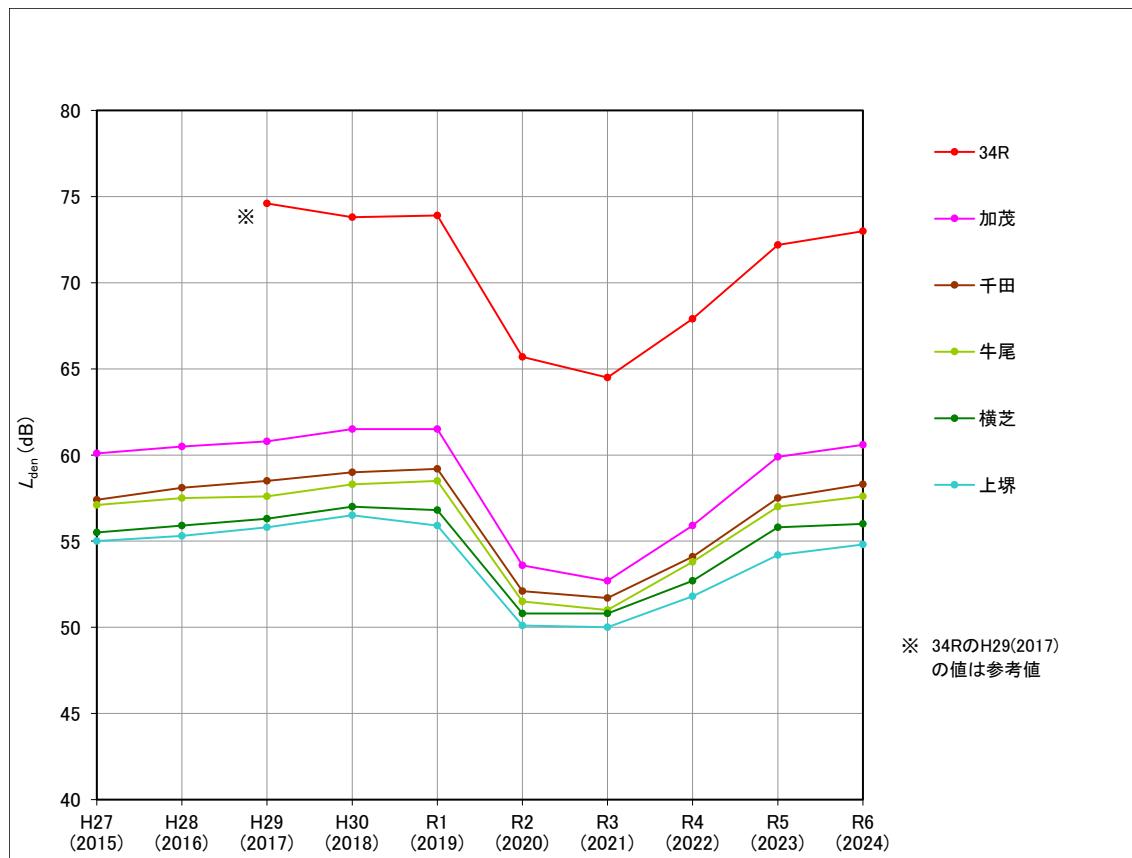


図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{den}$  年間値の推移 (4/6)

## ⑨ B南側コース直下



## ⑩ A南側コース西

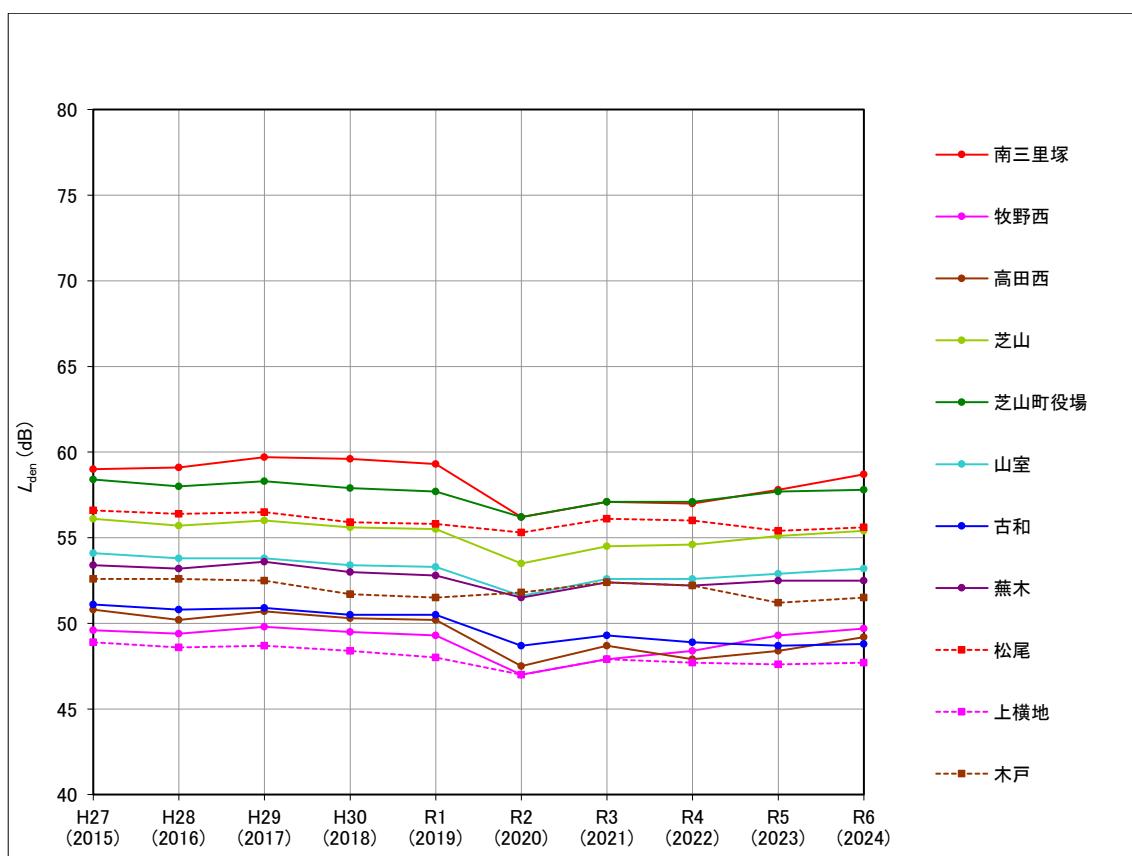
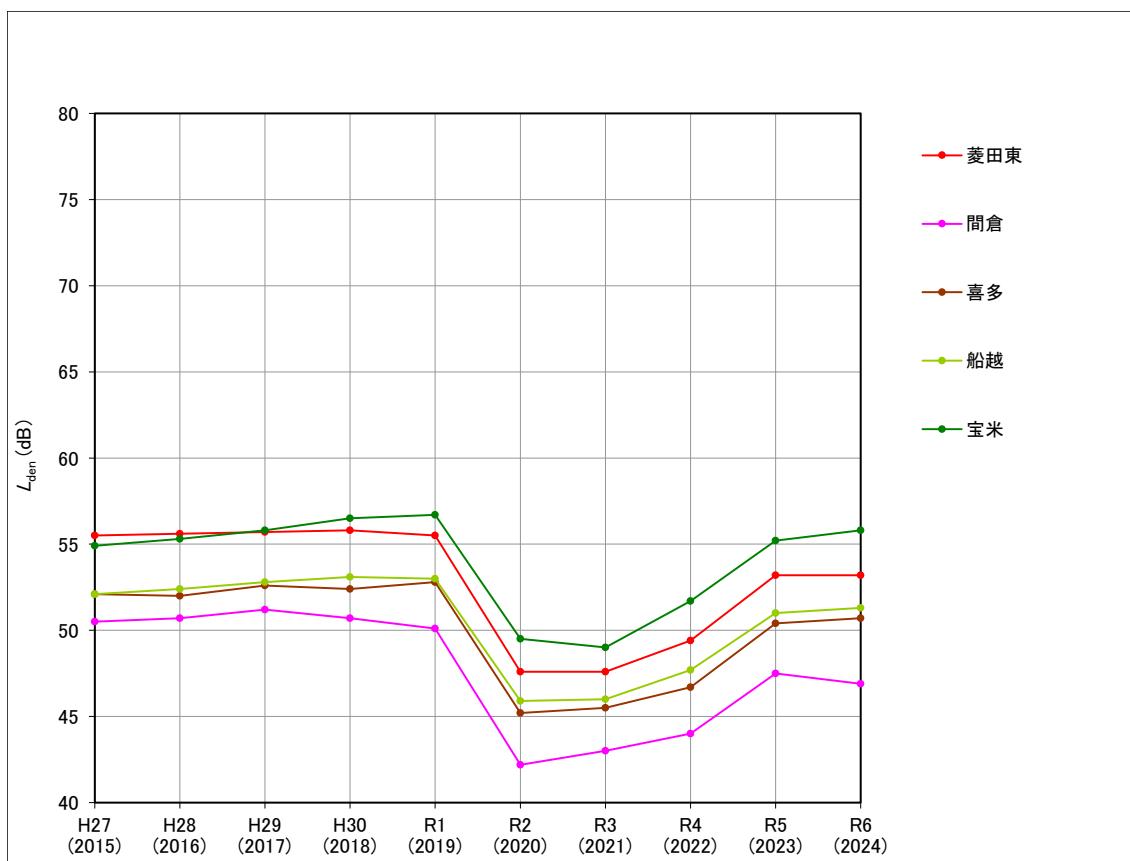


図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{den}$  年間値の推移 (5/6)

⑪ B南側コース東



⑫ 南側谷間地区

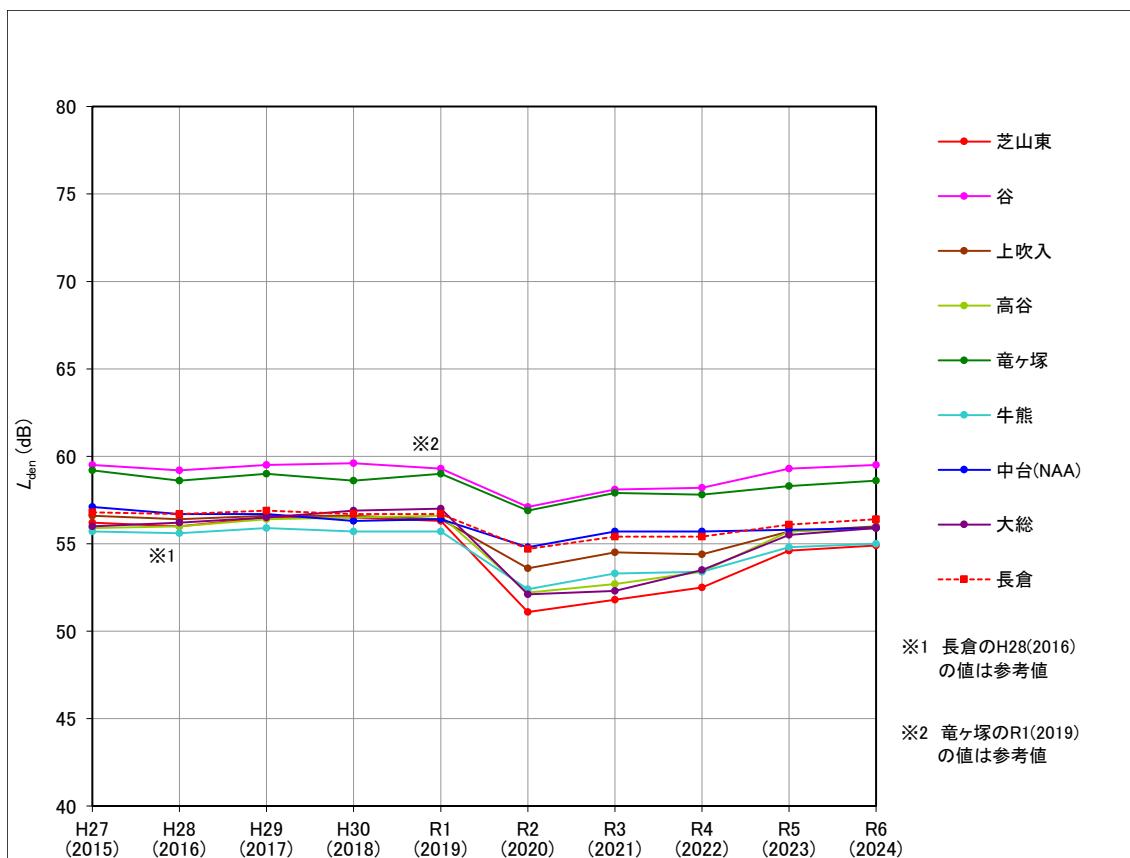


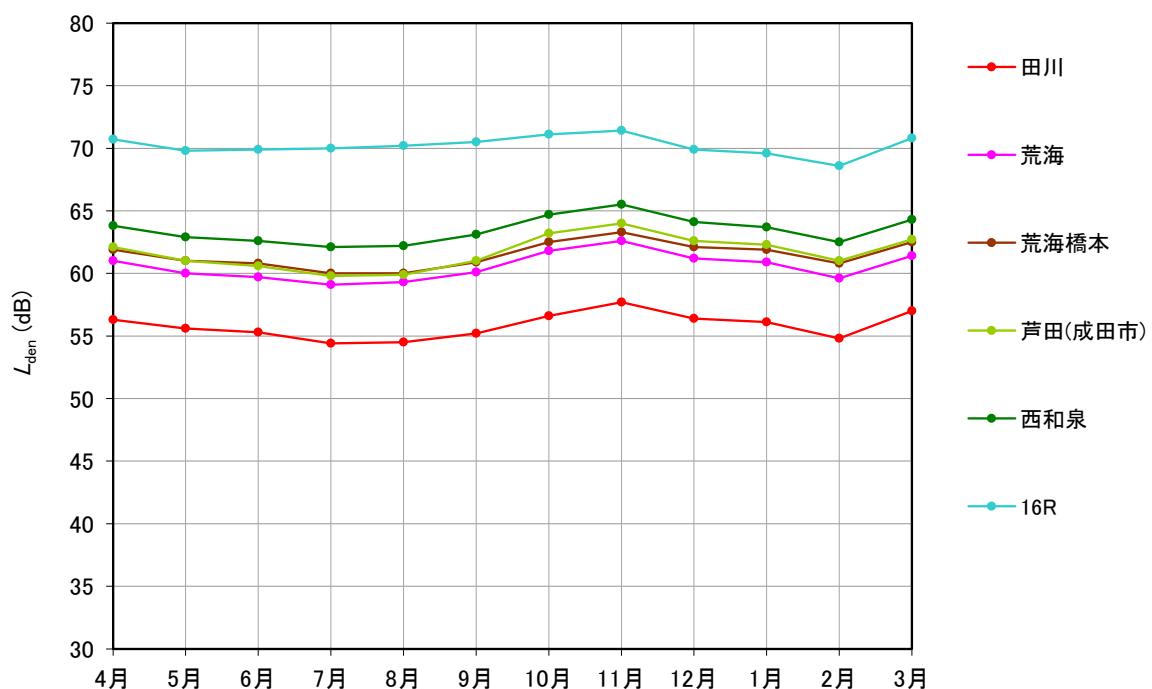
図 3-2-2 平成 26 (2014) 年度から令和 6 (2024) 年度までの  $L_{den}$  年間値の推移 (6/6)

## ①茨城県内（市内測定局がないため省略）

### ②A滑走路北側・コース直下

このエリアは、A滑走路北側の飛行経路直下に位置しており、6箇所に測定局が設置されている。これらの局ではA滑走路の離着陸騒音はもとより、B滑走路の離陸騒音も測定される地点もある。なお、B滑走路の着陸騒音については、ほとんど測定されない。

- 月間 $L_{den}$ は、月ごとの変動幅が小さいが、秋季にやや高めの傾向にある。これは騒音発生回数の影響を受けている。
- 日平均騒音発生回数は、A滑走路を離着陸する航空機の影響を大きく受ける。春季から夏季は、北側からの着陸が主にB滑走路を使用するため減少し、秋季から冬季は、A滑走路北側への離陸が多くなるため増加する。



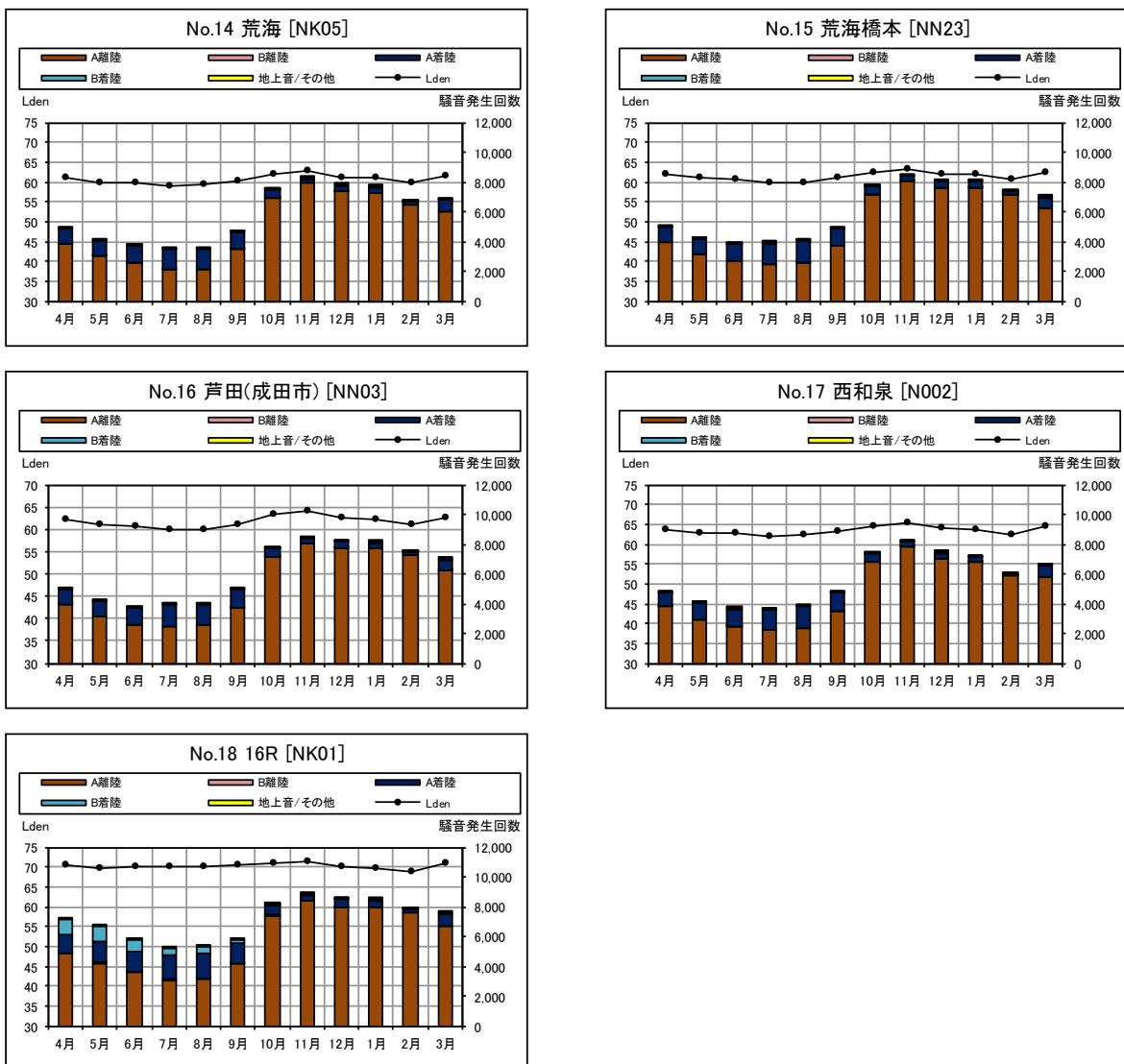
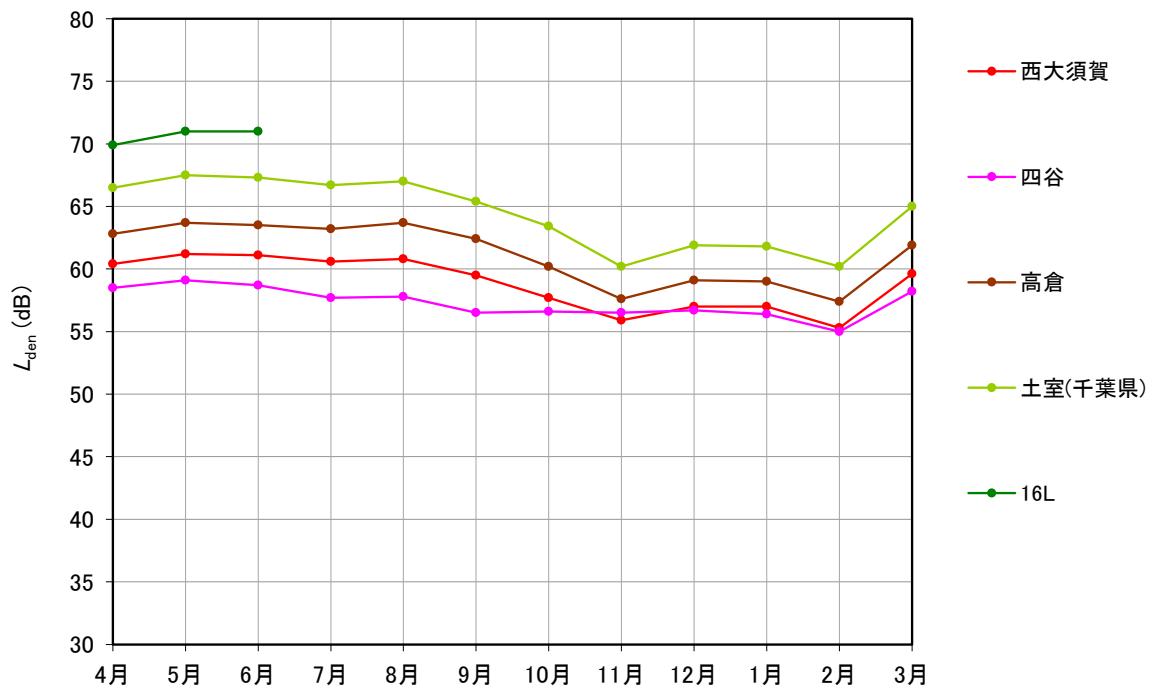


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (1/7)

### ③B滑走路北側・コース直下

このエリアは、B滑走路北側の飛行経路直下に位置しており、令和6（2024）年4月時点で、5箇所に測定局が設置されている。これらの局ではB滑走路の離着陸騒音以外にもA滑走路の離着陸騒音が測定される。

- 月間 $L_{den}$ は、例年、年間を通じて大きな変動が見られない傾向にあるが、春季から夏季はB滑走路の北側からの着陸機が多くなる影響により高めとなる。また、秋季から冬季が低めとなっているのは、この時期は北側からの着陸機が少なくなるためである。
- 離着陸回日平均騒音発生回数は、夏季にかけて減少する傾向にある。これは、A滑走路の北側への離陸機が少くなることの他、セミなどの妨害音による影響も考えられる。また、例年、航空機の運航便数が減少する2月は減少する傾向にある。



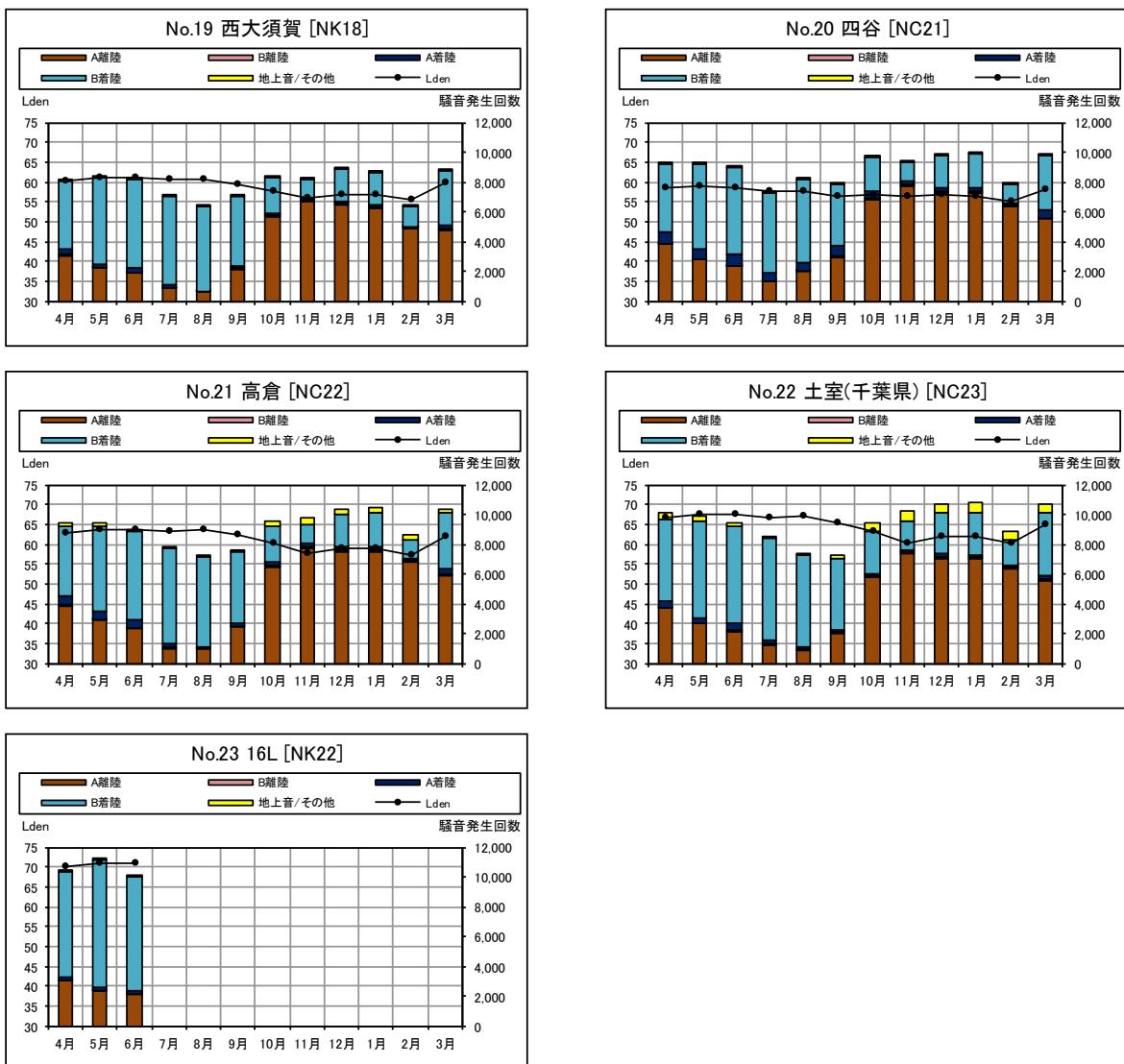
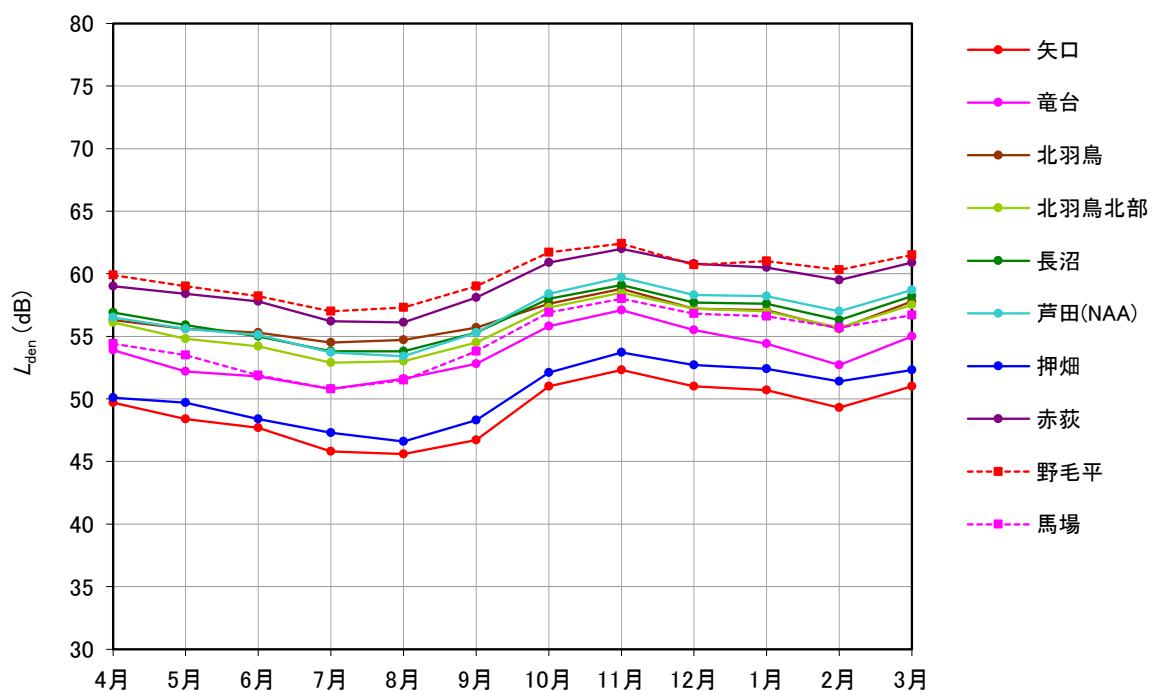


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (2/7)

#### ④A滑走路北側・コース西

このエリアは、A滑走路北側の飛行経路西側に位置しており、10箇所に測定局が設置されている。これらの局ではA滑走路の離着陸騒音が主であり、B滑走路の離陸騒音は測定されるものの、その回数は僅かである。なおB滑走路の着陸騒音については、ほとんど測定されない。

- 月間 $L_{den}$ は、例年、夏季が低く、冬季が高くなる傾向が見られる。これはA滑走路を北側に離陸する航空機の影響を大きく受けるためである。令和6(2024)年度は、10月以降のA滑走路北側の離陸回数増加に併せて増加した。
- 日平均騒音発生回数は、夏季は少なく、冬季に多くなる傾向にある。令和6(2024)年度は、前述の理由により、9月以降に増加が見られた。このエリアではA滑走路を離陸する航空機の影響を大きく受けるため、A滑走路の北側への離陸機が少なくなる春季から夏季に日平均騒音発生回数が減少し、A滑走路北側への離陸機が多くなる秋季から冬季に増加する。



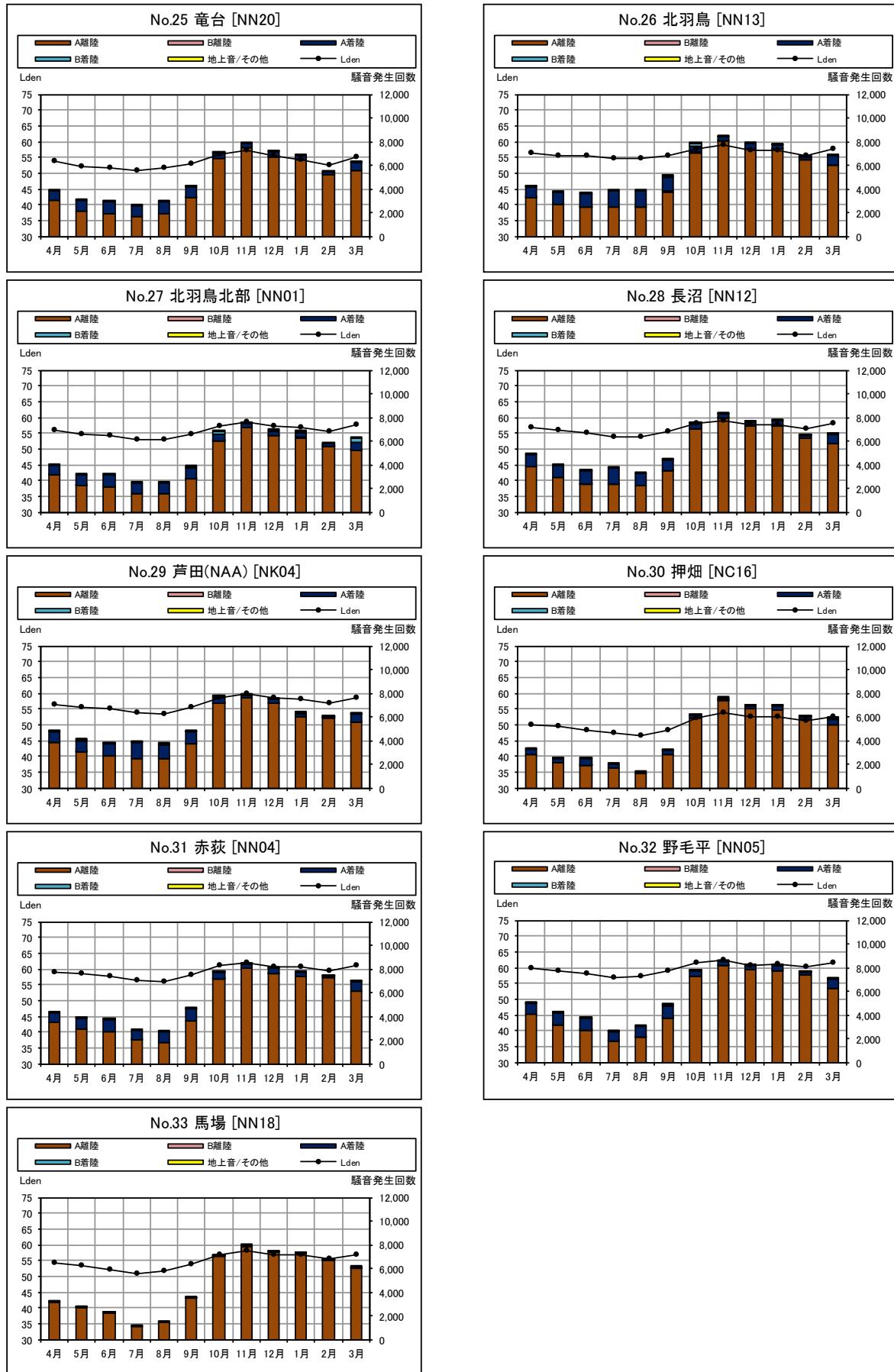
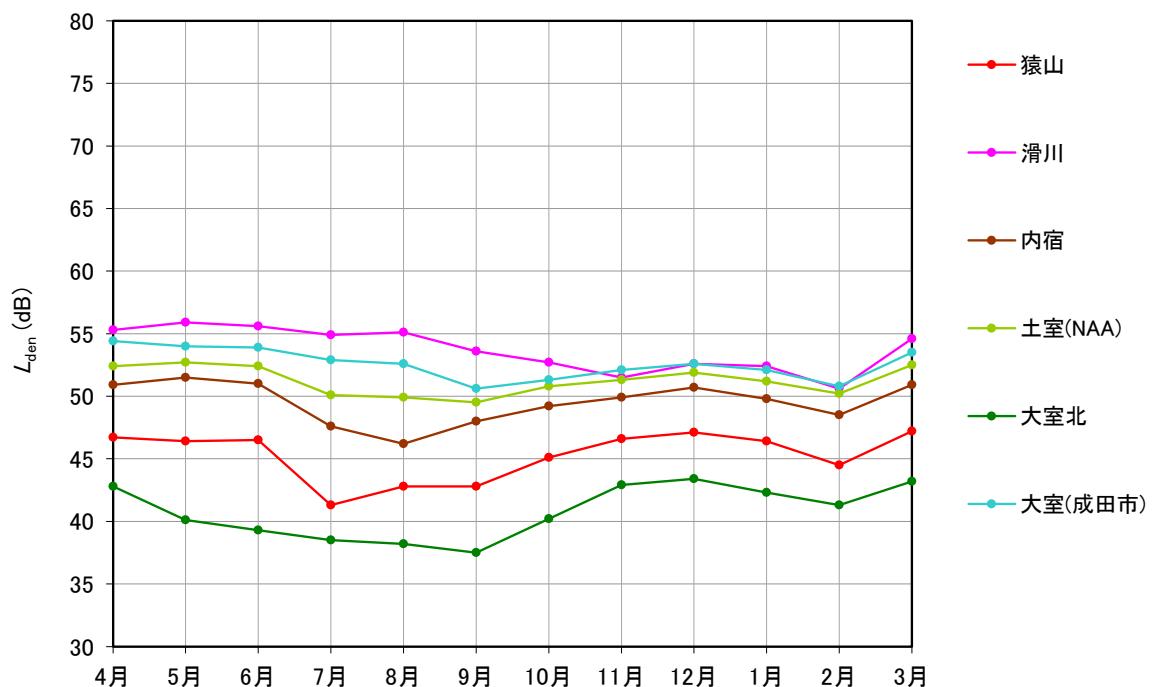


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (3/7)

## ⑤B滑走路北側・コース東

このエリアは、B滑走路北側の飛行経路東側に位置しており、6箇所に測定局が設置されている。これらの局ではB滑走路の離着陸騒音はもとより、A滑走路の離陸騒音も多く測定される。また、A滑走路の着陸騒音も数は少ないものの測定される。

- 月間  $L_{den}$  は、夏季の減少が見られるが、B滑走路の北側の離陸機が少ないと考えられる。
- およびセミなどの妨害音による影響と考えられる。
- 日平均騒音発生回数は、夏季に北側への離陸機が少なくなるため減少し、冬季は北側への離陸機が多くなるため増加する傾向にある。なお、夏季の減少は、セミなどの妨害音による影響と考えられる。また、例年、航空機の運航便数が減少する2月は減少する傾向にある。



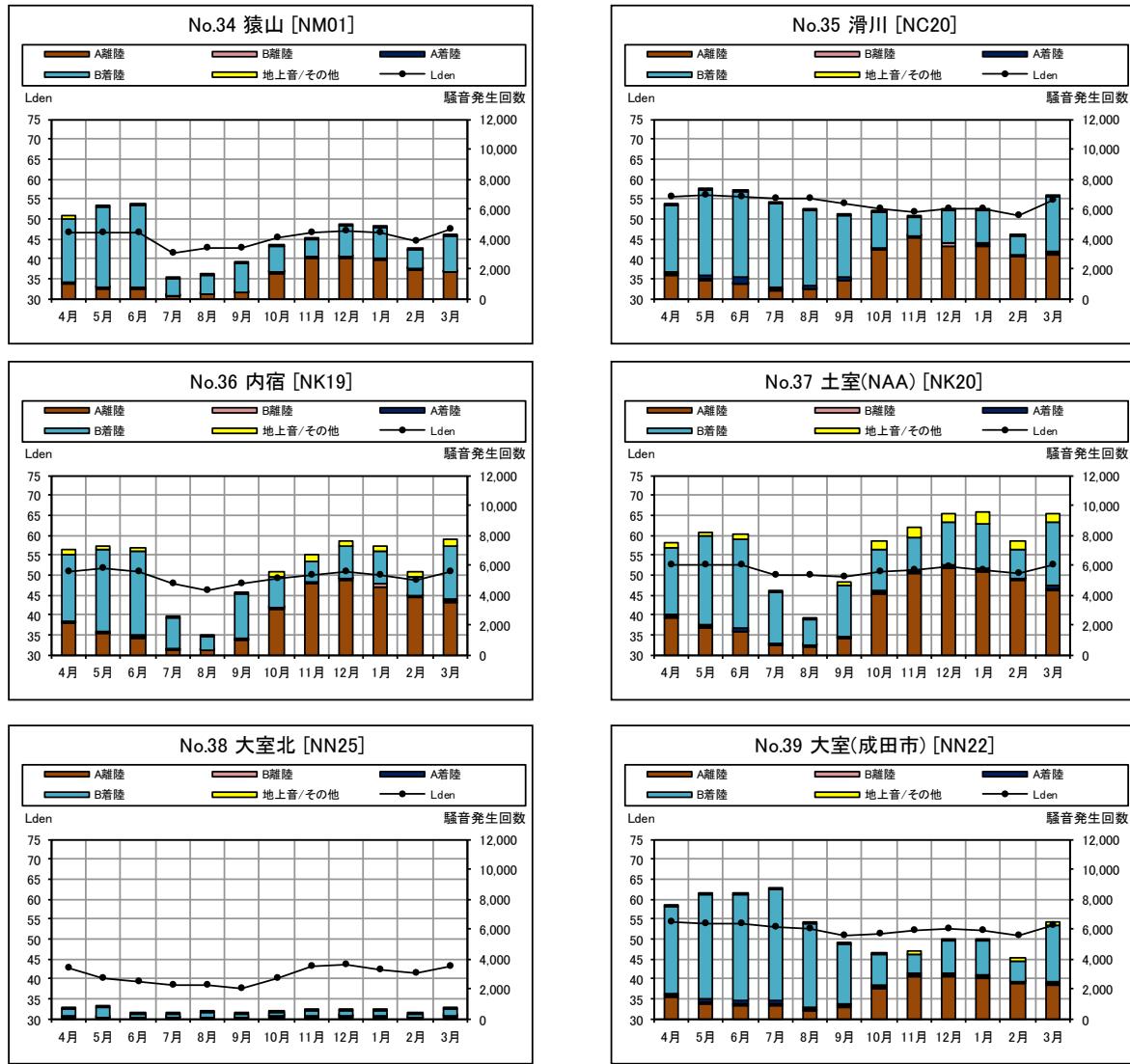
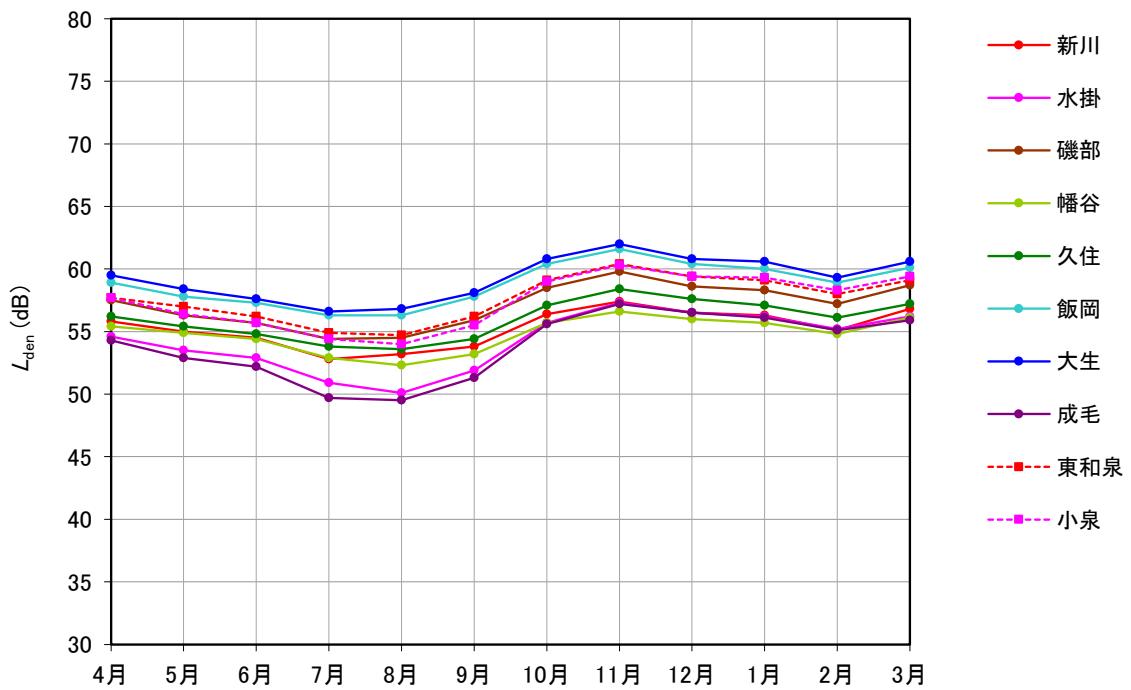


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (4/7)

## ⑥北側谷間地区

このエリアは、A・B両滑走路北側飛行経路の間に位置しており、10箇所に測定局が設置されている。これらの局ではA・B両滑走路の離着陸騒音が測定されており、空港に近い地点では着陸後のリバース音も測定されるエリアである。

- 月間  $L_{den}$  は、春季から夏季が低めの傾向にあり、秋季から冬季が高めの傾向にある。このエリアでは着陸機よりも離陸機の騒音レベルが高く観測されるため、北側からの着陸機が多くなる春季から夏季は低く、北側への離陸機が多くなる秋季から冬季は高くなる。
- 日平均騒音発生回数は、春季から夏季にかけて減少する傾向にある。この時期は北側からの着陸機が多くなるが、カエル、セミやコオロギなどによる妨害音の影響と考えられる。



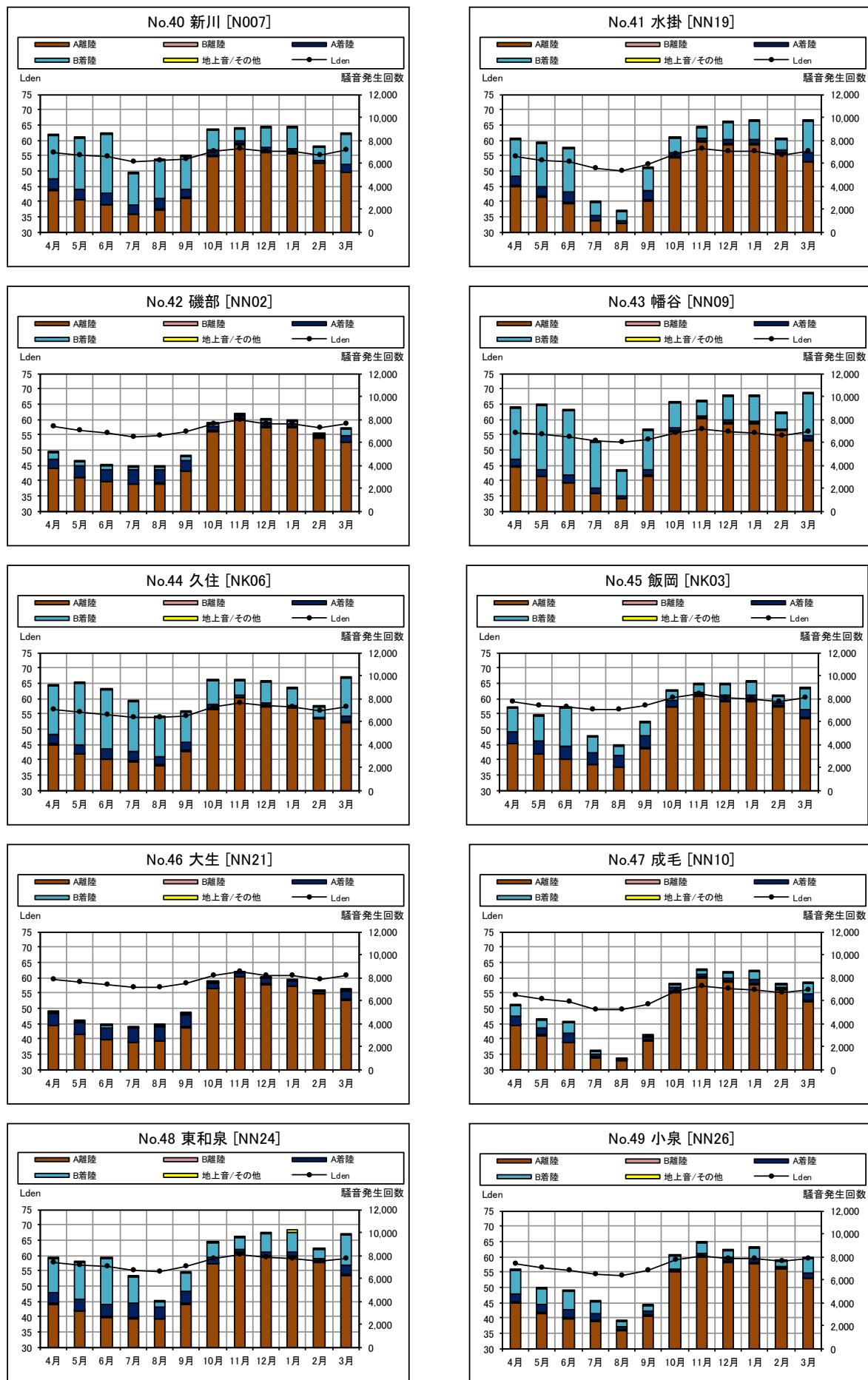
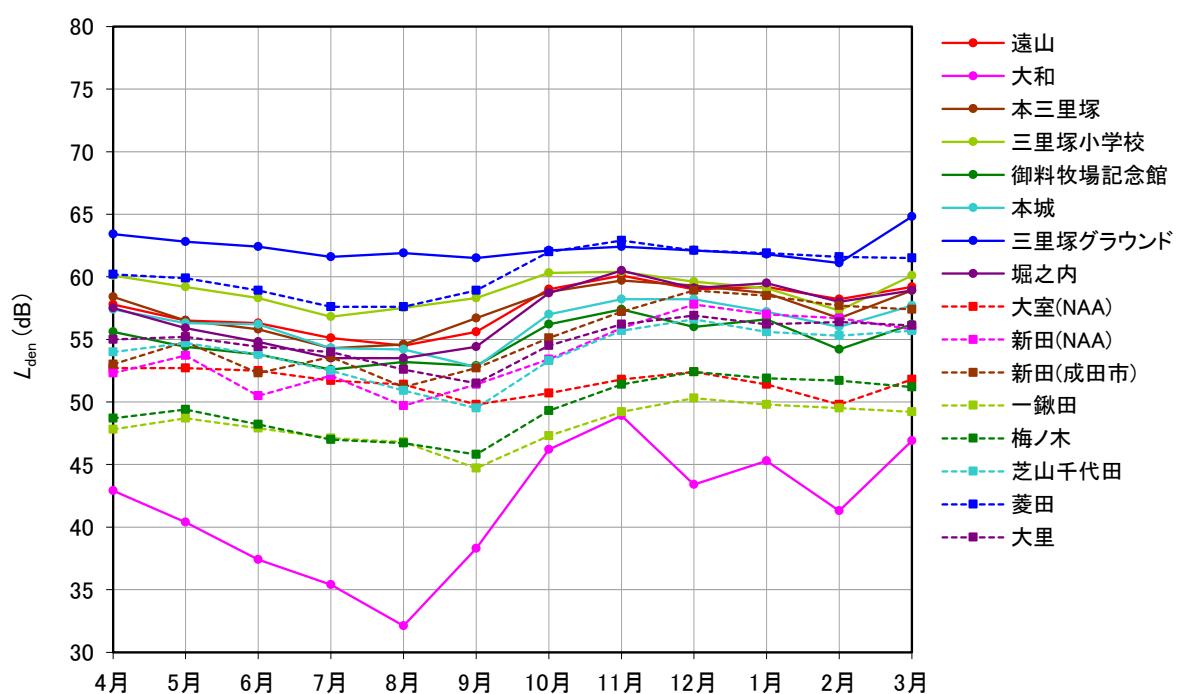


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (5/7)

## ⑦空港側方

このエリアは、空港周辺で空港を挟むように位置しており 16箇所に測定局が設置されている。これらの局は空港に近いことから、離着陸騒音以外に着陸後のリバース音、航空機の地上走行（タクシーラン）音及びエンジン試運転時の音などの地上騒音が聞こえる地点も多い。これらの音は風向きなどの影響を受けやすいため、騒音レベルが日によって大きく変化するなどの特徴がある。また、滑走路の運用方向の影響を大きく受けるため、A滑走路側とB滑走路側では傾向が異なる。

- 月間  $L_{den}$  は、A滑走路に近い三里塚グラウンドや三里塚小学校では変動が小さい。一方、飛行コースから離れている大和では月間  $L_{den}$  の変動幅が大きい。その他の測定局は、滑走路の運用方向の違いにより若干変動している。
- 日平均騒音発生回数は、全体的にバラツキが大きく、季節ごとの傾向がはっきりしていないものの、夏季は減少傾向が見られるが、セミなどの妨害音による影響と考えられる。このエリアでは使用滑走路の方向(北向き、南向き)の違いなどにより騒音発生回数が変わるために、明確な傾向が表れにくい。A滑走路側では、A滑走路の離着陸騒音が主で、滑走路に近い測定局では地上騒音も測定される。B滑走路側では、B滑走路の離着陸騒音の他にA滑走路の離着陸騒音も測定され、滑走路に近い測定局では地上騒音も測定される。



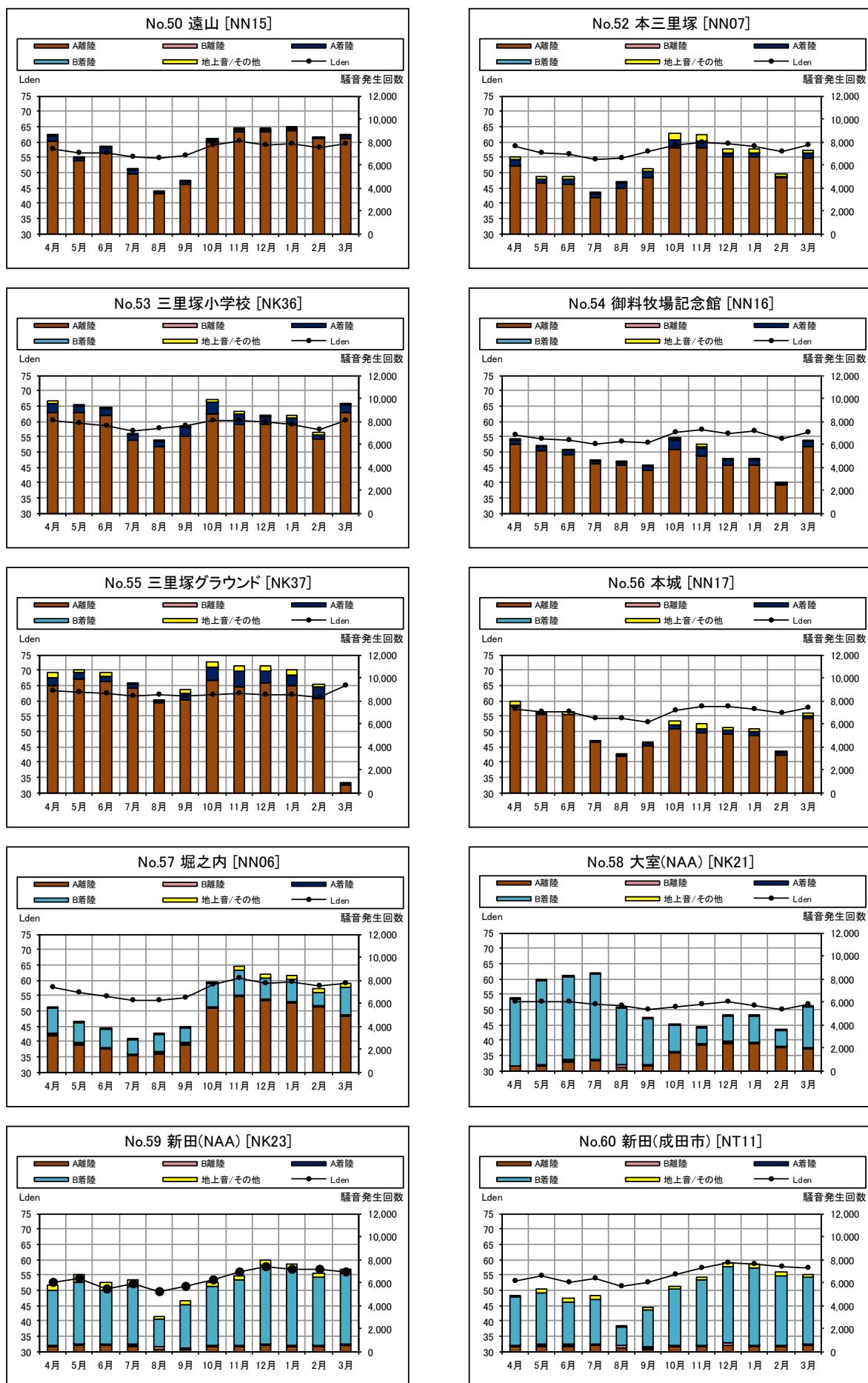


図 3-2-3 月間  $L_{den}$  及び月間累計騒音発生回数 (6/7)

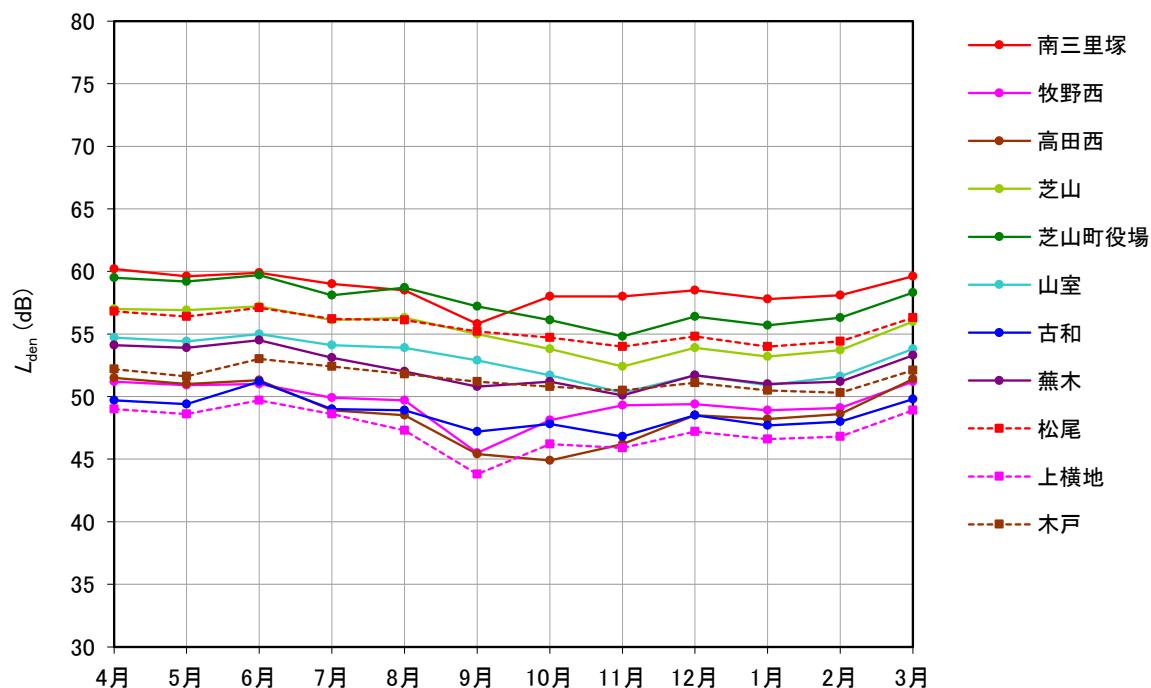
⑧A滑走路南側・コース直下（市内測定局がないため省略）

⑨B滑走路南側・コース直下（空港内測定局のみのため省略）

⑩A滑走路南側・コース西

このエリアは、A滑走路南側の飛行経路西側に位置し、11箇所に測定局が設置されている。これらの局はA滑走路の離着陸騒音が主であるが、B滑走路の離着陸騒音も僅かながら測定される局もある。

- 月間  $L_{den}$  は、年間を通して変動幅が小さいが、このエリアではA滑走路の南側に離陸する航空機の影響を大きく受けるため、離陸機が多くなる春季から夏季は高く、逆に離陸機が少なくなる秋季から冬季は低くなる傾向がある。
- 日平均騒音発生回数は、春季から初夏に増加しているが、これはA滑走路の南側への離陸機増加が影響していると考えられる。また、南三里塚では秋季から冬季に増加しているが、これは空港に近くA滑走路の北側への離陸機も影響していると考えられる。なお、夏季の減少はセミなどの妨害音による影響と考えられる。



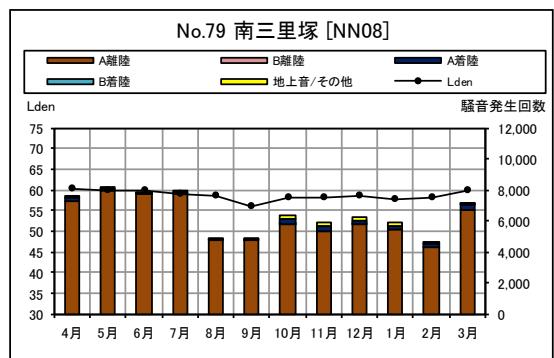


図 3-2-3 月間  $L_{\text{den}}$  及び月間累計騒音発生回数 (7/7)

⑪B滑走路南側・コース東（市内測定局がないため省略）

⑫南側谷間地区（市内測定局がないため省略）

### 3-3 本市における騒音対策の方向性について

A 滑走路では、令和元（2019）年10月27日（冬ダイヤ）から、空港開港以来、初めて夜間飛行制限が変更され、運用時間が1時間延長されて深夜0時までとなった。これに伴い、A 滑走路では、22時台の離着陸を10便までとする便数制限が廃止され、「離着陸制限（カーフュー）」の弾力的運用の時間帯は0時から0時30分までの30分間に変更された。

この夜間飛行制限の変更については、睡眠や健康への影響を懸念する声が上がっていることを踏まえ、成田空港では騒音対策として、23時以降に運航する航空機を低騒音機に限定しており、共生財団においては騒音の大きい一定の範囲を対象に、内窓設置工事の助成事業を実施している。

また、更なる機能強化に関する四者協議会の確認書において、空港会社が健康影響調査を含む生活環境への影響調査を実施することとされ、学識経験者などで構成される成田国際空港航空機騒音健康影響調査委員会において、具体的な実施時期、調査項目及び調査方法などが審議のうえで立案され、それに基づき令和元（2019）年度に事前調査、令和3（2021）年度に現況を把握する調査が実施され、令和7（2025）年10月より本調査が実施されている。

令和6（2024）年度夜間時間帯（22:00～5:00）発着回数状況を表3-3-1に示す。

23時台における1日当たりの平均発着回数は7.4回であり、本市域が位置する空港北側では4.2回であった。

表3-3-1 令和6（2024）年度夜間時間帯（22:00～5:00）発着回数状況（A滑走路）

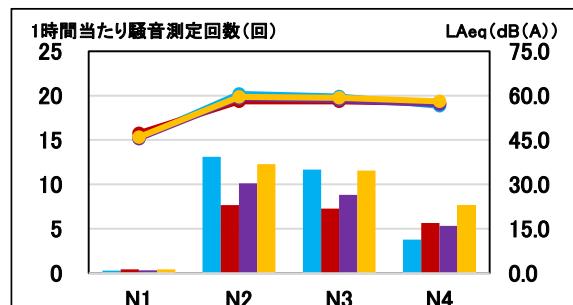
月	空港北側			空港南側			合計		
	22時台	23時台	0時以降	22時台	23時台	0時以降	22時台	23時台	0時以降
4	251	115	0	279	132	1	530	247	1
5	252	90	1	316	151	4	568	241	5
6	208	91	1	343	157	3	551	248	4
7	315	123	3	340	151	5	655	274	8
8	294	145	4	353	166	7	647	311	11
9	294	117	2	285	128	2	579	245	4
10	377	156	0	212	83	0	589	239	0
11	457	145	1	143	29	0	600	174	1
12	413	139	2	158	37	0	571	176	2
1	422	158	0	159	37	0	581	195	0
2	370	110	1	144	43	0	514	153	1
3	376	135	10	255	58	1	631	193	11
合計	4,029	1,524	25	2,987	1,172	23	7,016	2,696	48
日平均	11.0	4.2	0.1	8.2	3.2	0.1	19.2	7.4	0.1

次に、騒音測定回数と LAeq の関係を図 3-3-1 に示す。なお、成田市設置測定局をエリア順かつ当該エリアで北に位置する測定局より順に配置した。

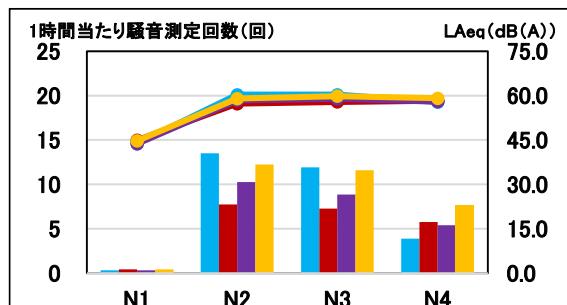
「1-7 新型コロナウイルス感染症の流行に伴う運航状況の変化について」で記載したが、0 時から 22 時まで (N1 時間帯から N3 時間帯まで) では、全体的な傾向と変わらず、新型コロナウイルス感染症の影響で、令和 2 (2020) 年度に大幅に減少したが、以降徐々に回復しており、直近 3 年間においても同様の傾向で推移している。一方で、22 時から 0 時まで (N4 時間帯) では、全体的な傾向と異なり、令和元 (2019) 年度と同水準かそれ以上の水準で推移している。なお、この傾向は A 滑走路側で顕著である。これは、令和元 (2019) 年 10 月 27 日の夜間飛行制限の変更に伴い令和 2 (2020) 年度から通年で 23 時台の A 滑走路の運用が可能となったことや夜間に離陸することが多い国際線貨物便の増加の影響によるものと考えられる。

(エリア区分) A 北直下、A 北側西、B 北側東、北側谷間、空港側方、A 南側西

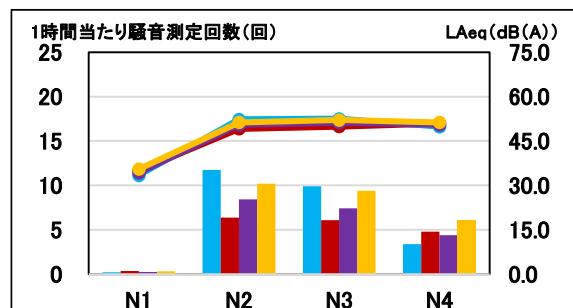
荒海橋本[NN23] (A 北直下)



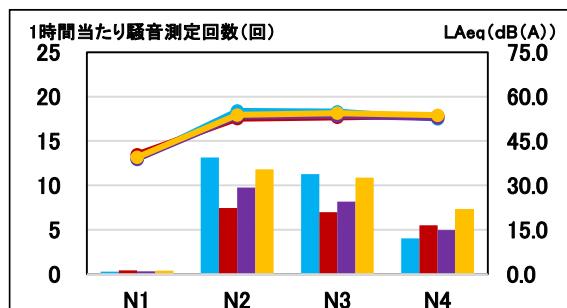
芦田[NN03] (A 北直下)



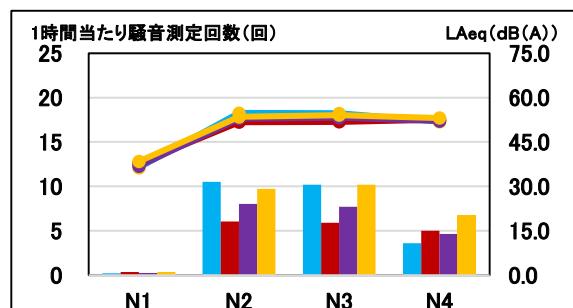
竜台[NN20] (A 北側西)



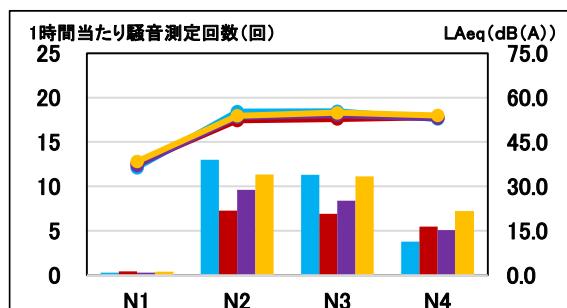
北羽鳥[NN13] (A 北側西)



北羽鳥北部[NN01] (A 北側西)



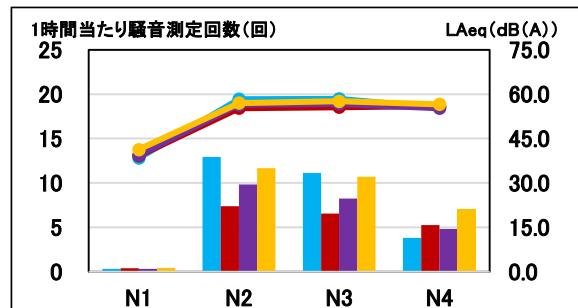
長沼[NN12] (A 北側西)



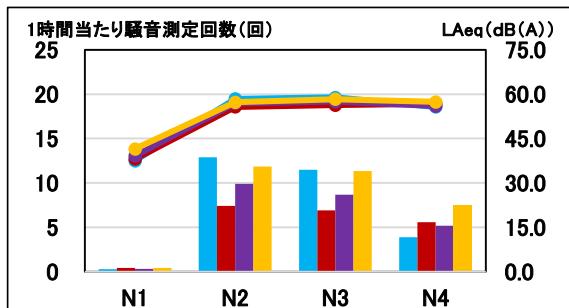
1時間当たり騒音測定回数: (R1) (R4) (R5) (R6)  
Laeq :

図 3-3-1 騒音測定回数と LAeq の関係 (1/3)

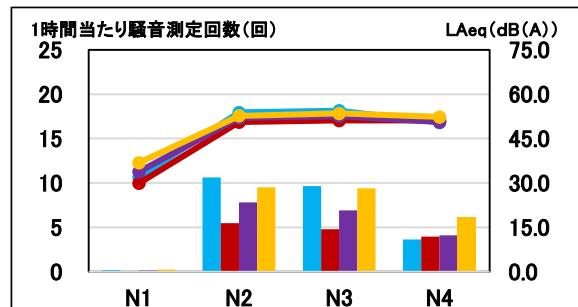
赤荻[NN04] (A北側西)



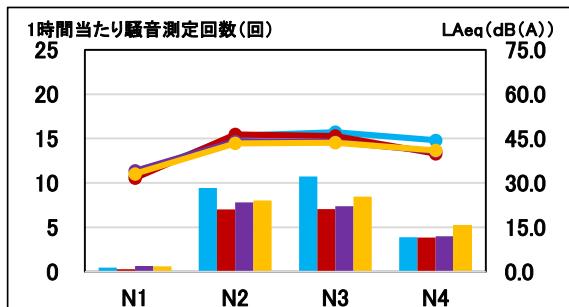
野毛平[NN05] (A北側西)



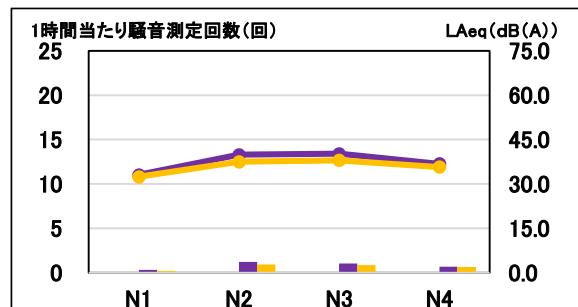
馬場[NN18] (A北側西)



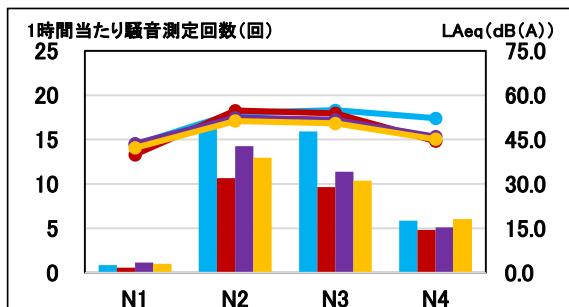
猿山[NM01] (B北側東)



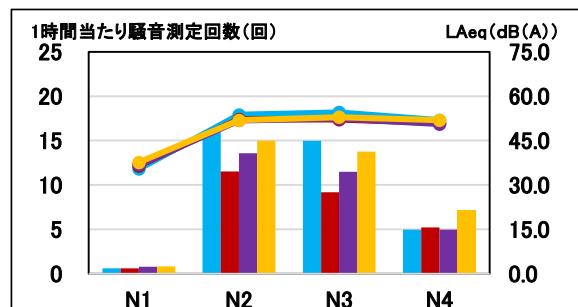
大室北[NN25] (B北側東)



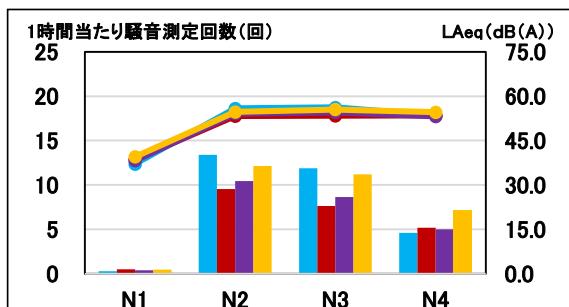
大室[NN22] (B北側東)



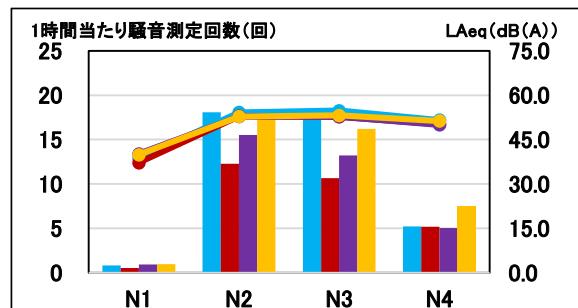
水掛[NN19] (北側谷間)



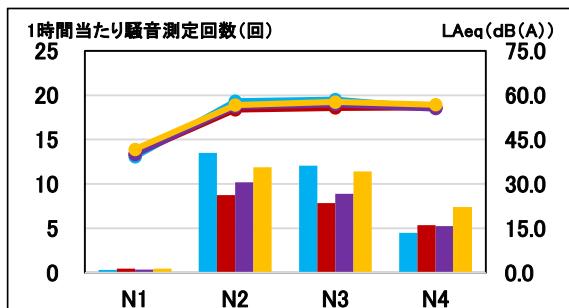
磯部[NN02] (北側谷間)



幡谷[NN09] (北側谷間)



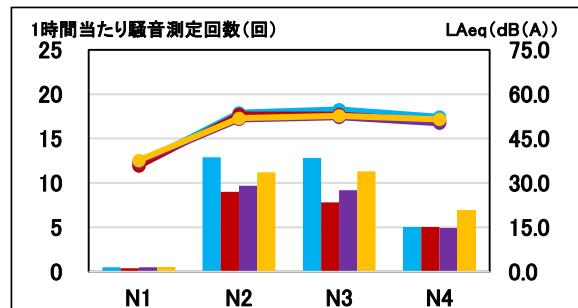
大生[NN21] (北側谷間)



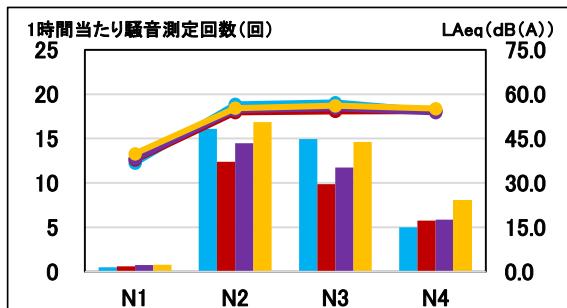
1時間当たり騒音測定回数: (R1) (R2) (R3) (R4) (R5) (R6)  
 $L_{Aeq}$  :

図 3-3-1 騒音測定回数と  $L_{Aeq}$  の関係 (2/3)

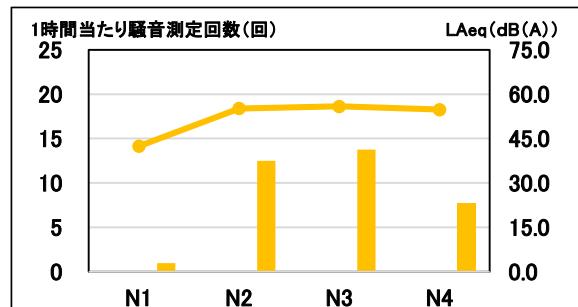
成毛[NN10] (北側谷間)



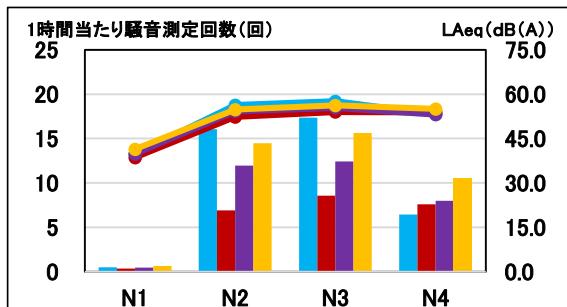
東和泉[NN24] (北側谷間)



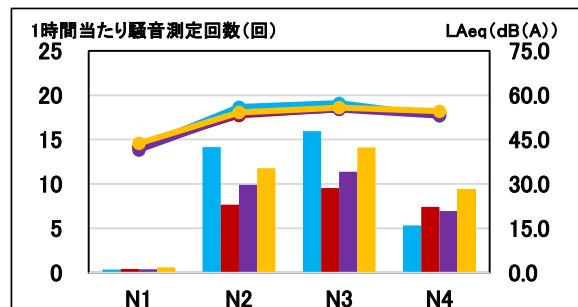
小泉[NN26] (北側谷間)



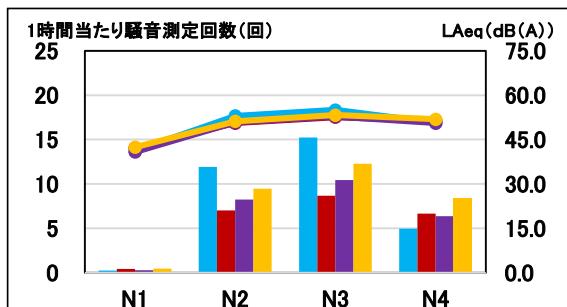
遠山[NN15] (空港側方)



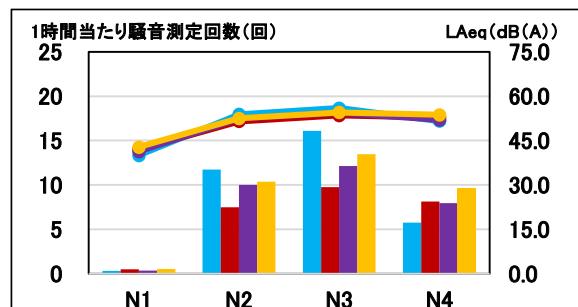
本三里塚[NN07] (空港側方)



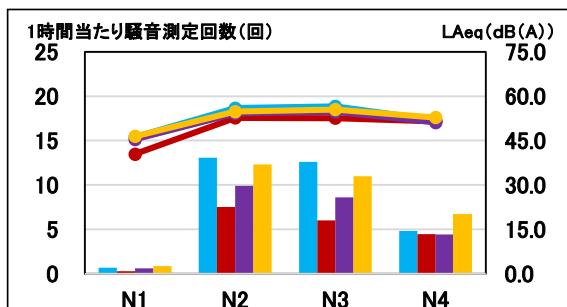
御料牧場記念館[NN16] (空港側方)



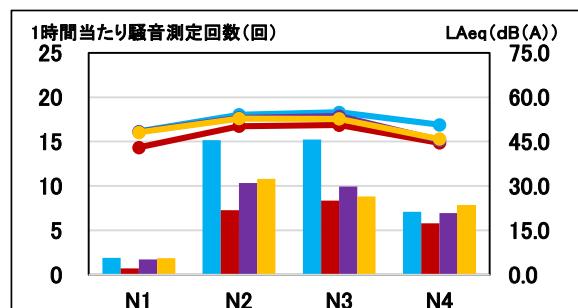
本城[NN17] (空港側方)



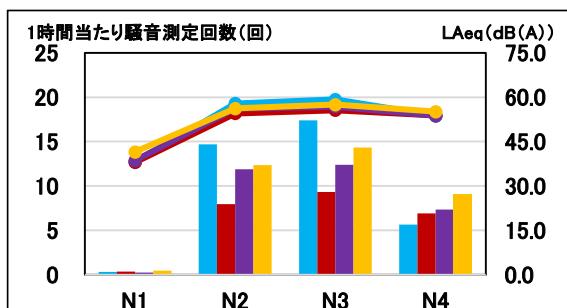
堀之内[NN06] (空港側方)



新田[NT11] (空港側方)



南三里塚[NN08] (A 南側西)



1時間当たり騒音測定回数: (R1) (R4) (R5) (R6)  
 $L_{Aeq}$  : (R1) (R4) (R5) (R6)

図 3-3-1 騒音測定回数と  $L_{Aeq}$  の関係 (3/3)

成田空港では、騒音軽減運航方式や騒音拡散を防止する目的で飛行コースの監視区域が定められているが、運航規制だけでは航空機騒音を低減させることは難しい。

平成 17（2005）年 10 月から NAA は、騒音レベルによる国際線着陸料金制度を導入し、低騒音型の航空機ほど着陸料金が優遇される制度を探っている。また、令和元（2019）年 10 月に A 滑走路の夜間飛行制限が変更され、23 時以降に運航する航空機については低騒音機に限定している。これによって、より騒音レベルの低い低騒音型航空機の運航比率が増すことで、騒音の影響範囲は狭まることが期待できる。

平成 25（2013）年度から航空機騒音の評価指標は  $L_{den}$  となった。W 値では A・B 両滑走路の騒音を受ける地域でいわゆる逆転現象が生じることがあったが、 $L_{den}$  へと変更されたことにより評価値に逆転が生じることはなくなった。一方で、 $L_{den}$  は W 値と同様に、夜間の騒音に補正を加えて 1 日の騒音曝露を表す指標であるため、睡眠妨害の評価には必ずしも適当でないと考える。夜間に発生する単発の航空機騒音については、住民が受ける感覚との乖離があるために苦情が生じている。

のことからも、本市では夜間に発生する単発の航空機騒音については、新たに夜間単独での指標・基準値を設けるよう、平成 27（2015）年度から環境省に毎年要望しているところであり、早期に実現することを期待する。

実際の騒音発生状況を確認するため、令和 6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図を図 3-3-3～9 に示す。なお、本市が設置する測定局のうち、各エリアを代表して、A 滑走路北側飛行経路下の荒海橋本局（第 1 種区域）、A 滑走路北側飛行経路西側の北羽鳥北部局（無指定）、A 滑走路西側側方の遠山局（第 1 種区域）及び本城局（無指定）、空港北側で A 滑走路と B 滑走路に挟まれた谷間地域に位置する測定局のうち A 滑走路側に位置する磯部局（第 1 種区域）と B 滑走路側に位置する幡谷局（第 1 種区域）、B 滑走路北側飛行経路東側の猿山局（無指定）の 7 局を抽出した。

また、 $L_{den}$  年間値と夜間（22:00～5:00）に一般的にうるさいと感じる 75dB 以上の騒音の発生回数との比較を表 3-3-2 に示す。

令和 6（2024）年度の 75dB 以上の年間騒音測定回数では、荒海橋本局 1,259 回、遠山局 417 回、磯部局 255 回、本城局 252 回、北羽鳥北部局 44 回、幡谷局 5 回、猿山局 1 回の順であり、A 滑走路の夜間飛行制限が緩和され、23 時以降の運用が認められたことにより、A 滑走路側の夜間騒音測定回数が多く、その影響は A 滑走路飛行経路に近い局ほど大きい。

80dB 以上の年間騒音測定回数では、荒海橋本局 243 回、遠山局 13 回、本城局 9 回、磯部局、北羽鳥北部局、幡谷局及び猿山局は 0 回であり、やはり飛行経路下の荒海橋本局で多い。

また令和2（2020）年度と令和4（2022）年度の間においては、新型コロナウイルス感染症による昼間の発着回数の減少の影響により、コロナ禍前の令和元（2019）年度と比較して、 $L_{den}$ は減少しているものの、夜間飛行制限の変更や貨物便の増便などにより、夜間における75dB以上の年間騒音測定回数は増加するといった現象が見られた。このことからも、 $L_{den}$ では夜間騒音について、必ずしも適切に評価することができるとは言えず、本市では先述の夜間単独での評価指標や基準値が必要であると考えている。

令和6（2024）年度においては、発着回数がコロナ禍前の95%まで回復し、今後も増加することが見込まれていることから、夜間騒音についても継続的に監視していくきたい。

また、これらの夜間騒音の発生原因の分析のため、夜間の75dB以上の騒音を機種別及び運航目的別に整理したものを表3-3-3～4に示す。機種別ではB748やB767、B777等の中大型機が夜間騒音の主な原因となっているほか、低騒音機に限定される22時台はB744も主な原因となっている。運航目的別では貨物便が主な原因となっている。

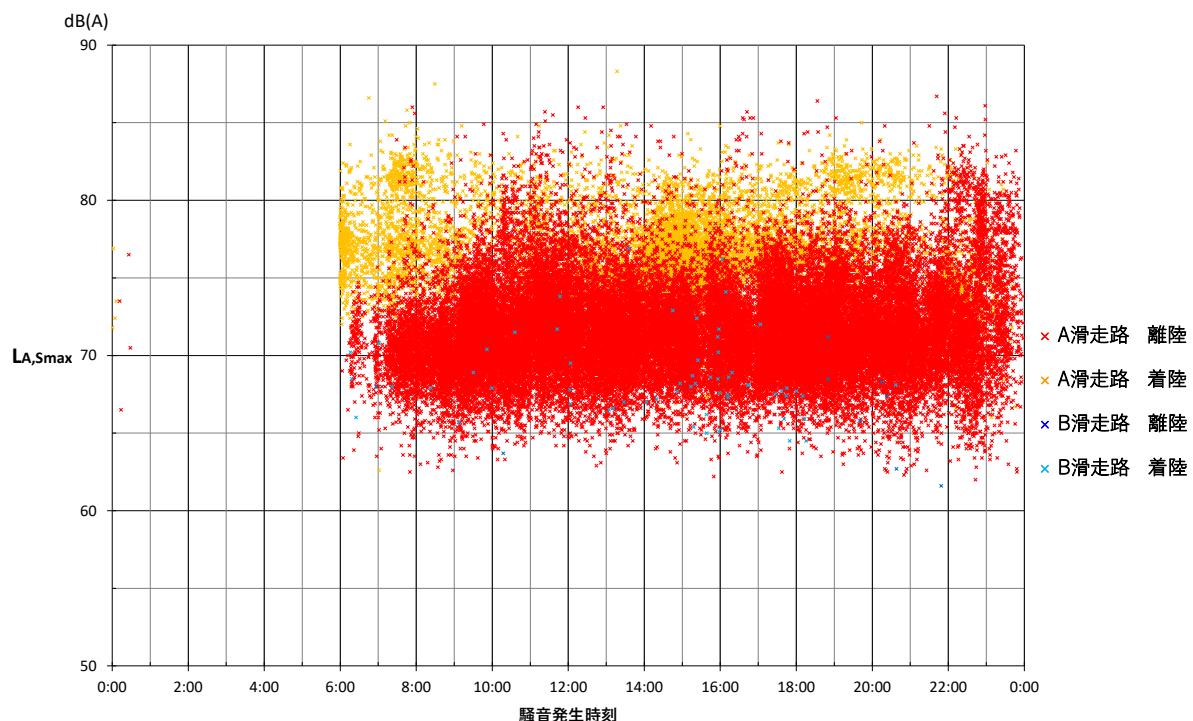


図3-3-3 令和6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図（荒海橋本局）

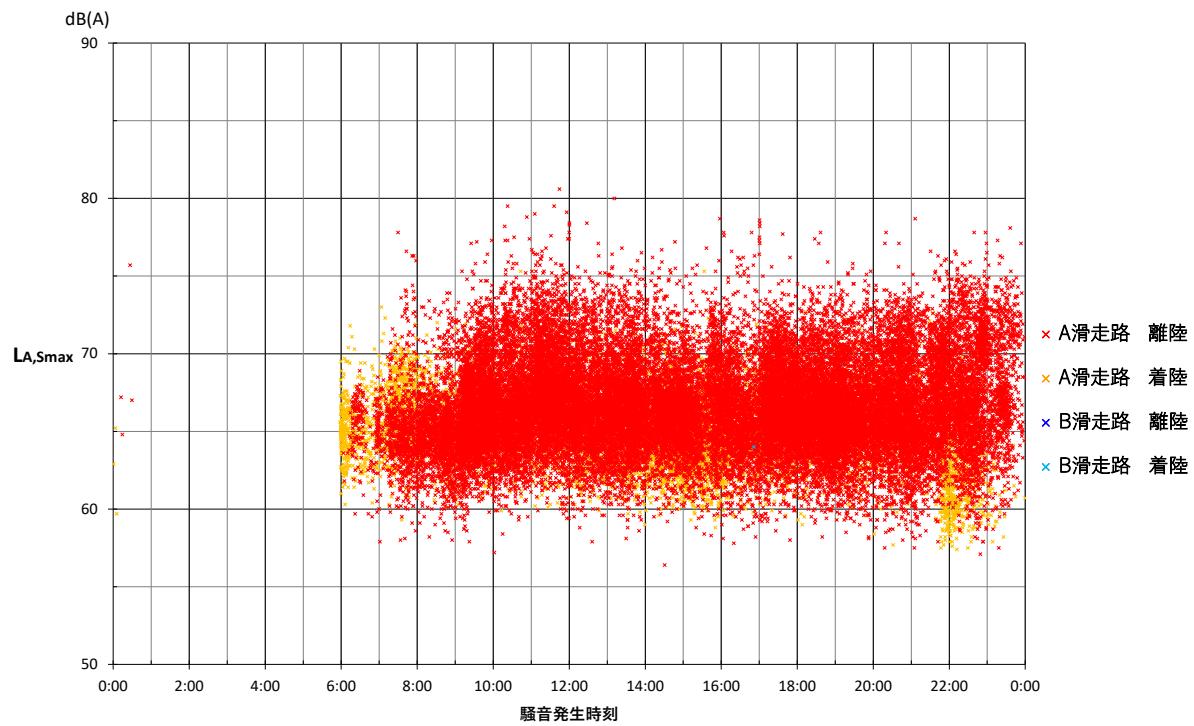


図 3-3-4 令和 6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図（北羽鳥北部局）

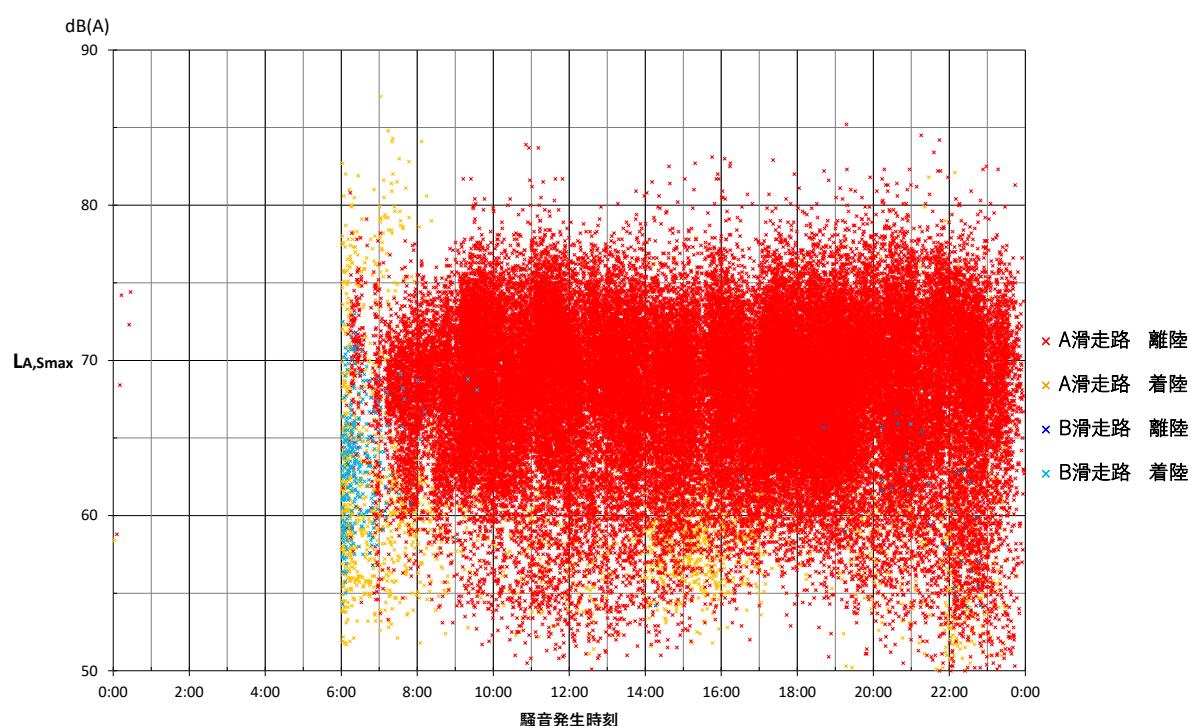


図 3-3-5 令和 6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図（遠山局）

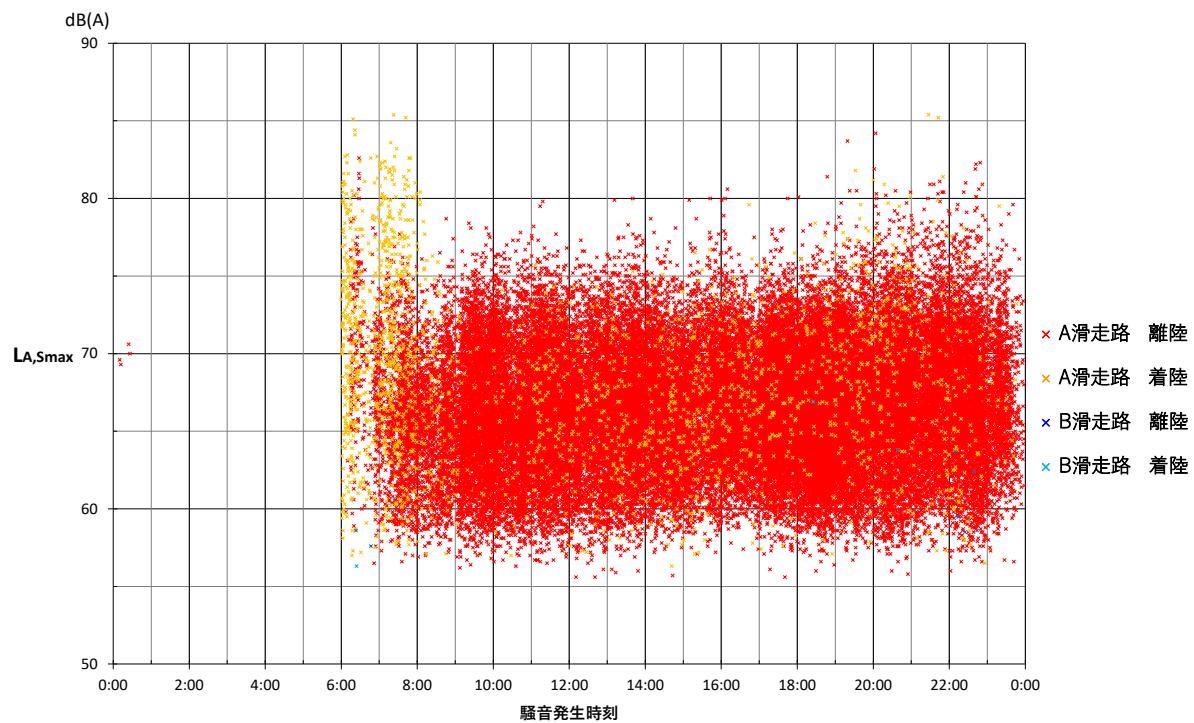


図 3-3-6 令和 6 (2024) 年度時間別最大騒音レベル分布図 (本城局)

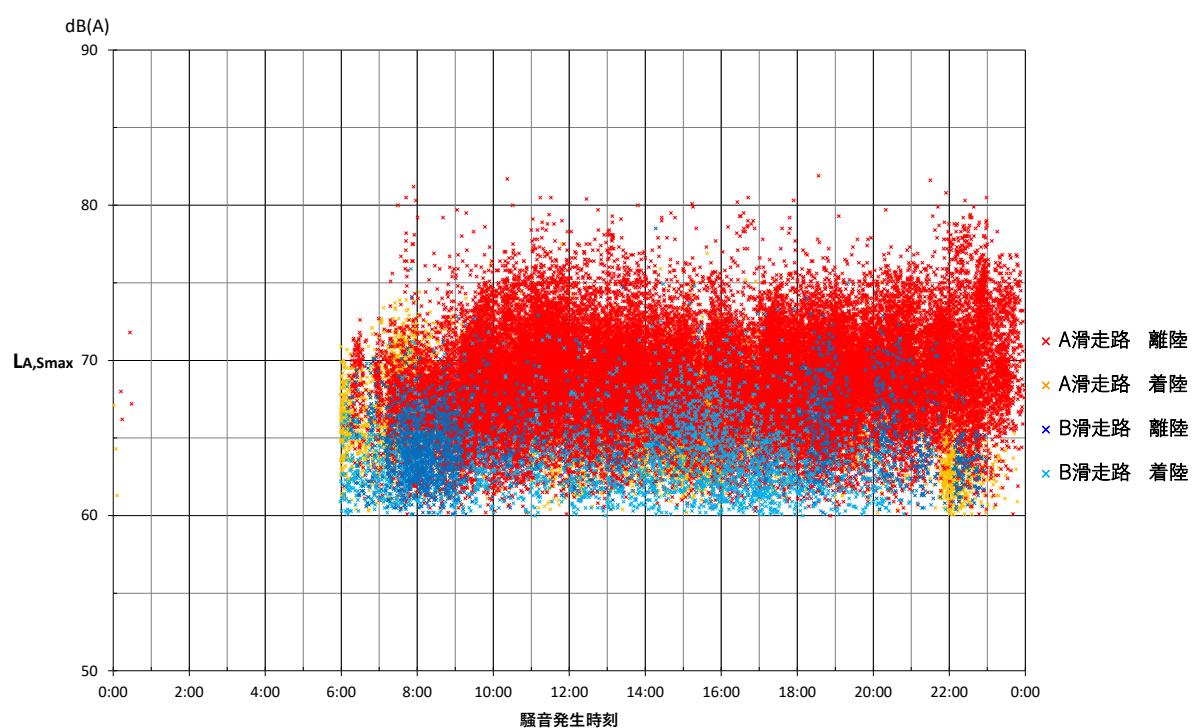


図 3-3-7 令和 6 (2024) 年度時間別最大騒音レベル分布図 (磯部局)

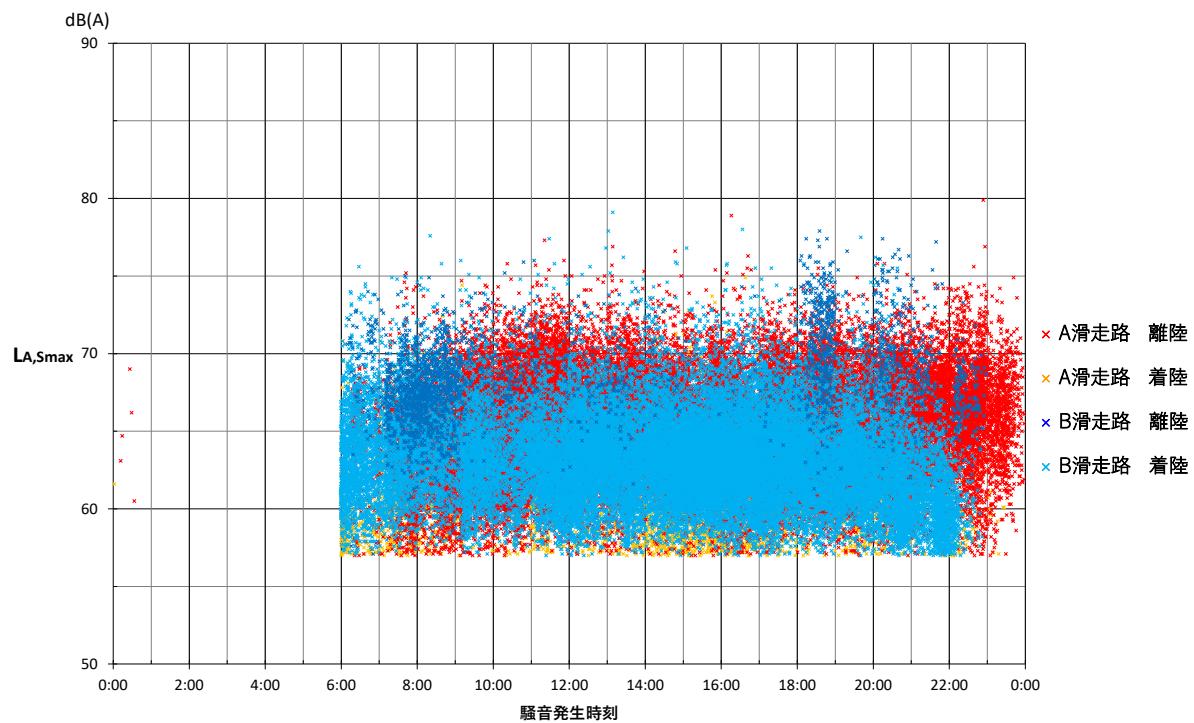


図 3-3-8 令和 6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図（幡谷局）

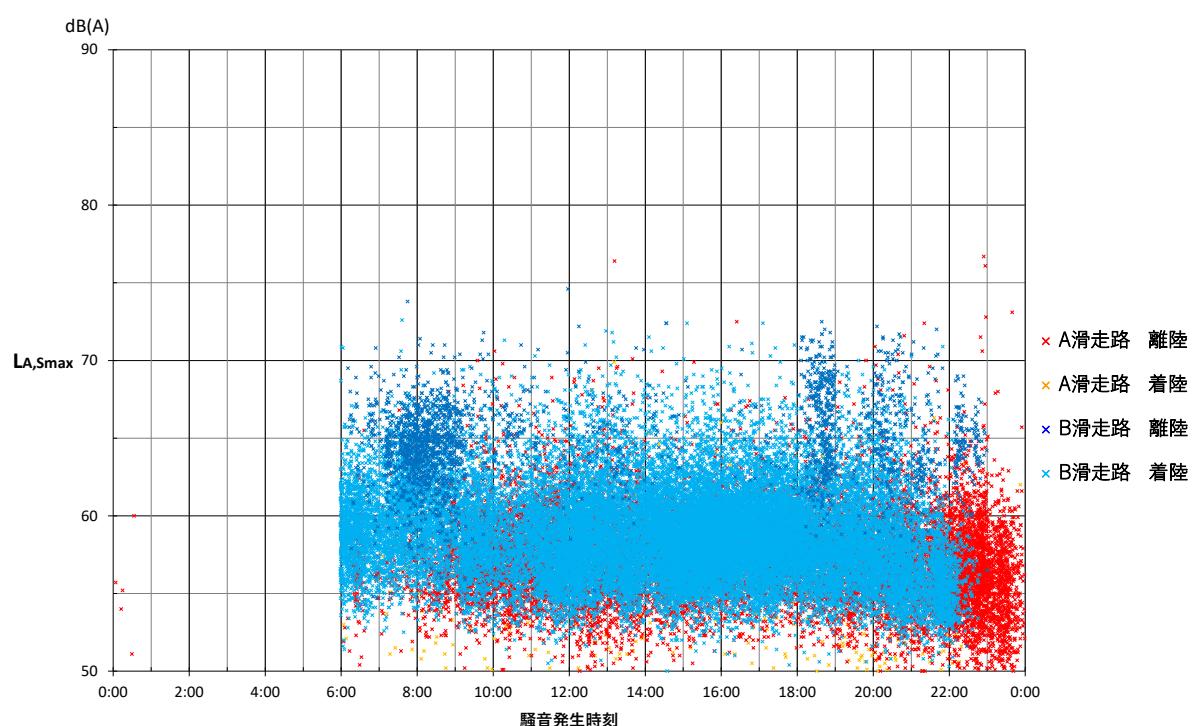


図 3-3-9 令和 6（2024）年度時間別最大騒音レベル分布図（猿山局）

表 3-3-2  $L_{den}$  年間値と夜間 (22:00～5:00) における 75dB 以上の単発騒音の発生状況との比較

測定局名	エリア	2019 (令和元) 年度						2022 (令和4) 年度						2023 (令和5) 年度						2024 (令和6) 年度					
		夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数			夜間騒音の発生回数					
		$L_{den}$ 年間値	75～79dB	80dB以上	合計	$L_{den}$ 年間値	75～79dB	80dB以上	合計	$L_{den}$ 年間値	75～79dB	80dB以上	合計	$L_{den}$ 年間値	75～79dB	80dB以上	合計	$L_{den}$ 年間値	75～79dB	80dB以上	合計	日平均			
NW03 芹田(成田市)	A北側コース直下	61.8	1,189	626	1,815	4.96	60.7	1,517	662	2,179	5.97	61.0	1,202	586	1,738	4.90	61.9	1,556	678	2,234	6.12				
NW23 荒海橋本	A北側コース直下	61.6	836	204	1,040	2.84	60.8	1,050	214	1,264	3.46	60.8	780	222	1,002	2.75	61.6	1,016	243	1,259	3.45				
NW01 北羽鳥北部	A北側コース西	56.1	39	1	40	0.11	54.8	30	0	30	0.08	55.2	27	0	27	0.07	56.1	44	0	44	0.12				
NW04 赤萩	A北側コース西	59.6	763	58	821	2.24	58.3	849	44	893	2.45	58.5	609	31	640	1.75	59.5	680	48	728	1.99				
NW05 野毛平	A北側コース西	59.9	1,005	110	1,115	3.05	58.9	1,489	111	1,600	4.38	59.2	976	87	1,063	2.91	60.1	1,202	108	1,310	3.59				
NW12 長沼	A北側コース西	56.8	175	6	181	0.49	55.6	145	2	147	0.40	55.9	149	1	150	0.41	56.8	160	2	162	0.44				
NW13 北羽鳥	A北側コース西	56.6	266	9	275	0.75	55.9	340	3	343	0.94	55.8	298	0	298	0.82	56.6	293	1	294	0.81				
NW18 馬場	A北側コース西	55.2	74	1	75	0.20	53.5	83	0	83	0.23	54.1	40	1	41	0.11	55.3	97	1	98	0.27				
NW20 竜台	A北側コース西	53.8	29	0	29	0.08	52.8	20	0	20	0.05	53.2	22	0	22	0.06	54.1	18	0	18	0.05				
NW08 南三里塚	A南側コース西	59.3	592	45	637	1.74	57.0	605	22	627	1.72	57.8	443	8	451	1.24	58.7	662	44	706	1.93				
NW01 猿山	B北側コース東	48.3	1	0	1	0.00	46.9	0	0	0	0.00	46.0	2	0	2	0.01	45.6	1	0	1	0.00				
NW22 大室(成田市)	B北側コース東	56.5	395	39	434	1.19	54.8	32	1	33	0.09	53.9	89	1	90	0.25	52.7	26	4	30	0.08				
NW25 大室北	B北側コース東	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	42.8	0	0	0	0.00	41.3	0	0	0	0.00				
NW02 機部	北鶴谷閑地域	57.5	366	12	378	1.03	56.0	234	2	236	0.65	56.4	250	2	252	0.69	57.4	255	0	255	0.70				
NW09 醍醐谷	北鶴谷閑地域	55.9	67	0	67	0.18	54.4	7	0	7	0.02	54.5	3	0	3	0.01	55.0	5	0	5	0.01				
NW10 成毛	北鶴谷閑地域	55.9	149	11	160	0.44	54.7	13	0	13	0.04	53.8	3	1	4	0.01	54.5	6	0	6	0.02				
NW26 小泉	北鶴谷閑地域	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	57.9	129	3	132	0.36				
NW19 水掛	北鶴谷閑地域	55.6	48	0	48	0.13	54.2	7	1	8	0.02	54.0	12	0	12	0.03	54.8	8	0	8	0.02				
NW21 大生	北鶴谷閑地域	59.7	817	65	882	2.41	58.2	869	54	923	2.53	58.6	729	60	789	2.16	59.6	956	80	1,036	2.84				
NW24 東和泉	北鶴谷閑地域	58.3	387	17	404	1.10	56.7	246	5	251	0.69	57.0	218	2	220	0.60	58.0	254	4	258	0.71				
NW06 堀之内	空港制町(谷間側)	58.0	75	0	75	0.20	55.0	48	0	48	0.13	56.6	41	0	41	0.11	57.6	63	1	64	0.18				
NW07 本三里塚	空港制町(ア西側)	58.0	699	56	755	2.06	57.0	888	66	954	2.61	56.6	617	36	633	1.79	57.7	927	65	992	2.72				
NW15 遠山	空港制町(ア西側)	58.1	333	14	347	0.95	56.1	453	11	464	1.27	56.7	223	12	235	0.64	57.9	404	13	417	1.14				
NW16 駅跡牧場記念館	空港制町(ア西側)	55.6	112	5	117	0.32	54.7	136	10	146	0.40	54.2	89	4	93	0.25	55.2	112	1	113	0.31				
NW17 本城	空港制町(ア西側)	56.3	140	6	146	0.40	55.6	199	15	214	0.59	55.7	131	9	140	0.38	56.6	243	9	232	0.69				
NW11 新田(成田市)	空港制町(ア東側)	57.4	259	15	274	0.75	52.6	13	0	13	0.04	56.2	24	1	25	0.07	55.9	22	4	26	0.07				

※令和2(2020)年5月1日から、幡谷・成毛局・水掛局は無指定から第1種区域へ変更

第1種区域(6dB未満)  
無指定(6dB未満)

表3-3-3 夜間(22:00~5:00)における75dB以上の単発騒音の発生状況(機種別)

測定局名	エリア名	B777		B767		B768		B744		B766		B748		B744		合計															
		22時台	23時台	その他	その他																										
A北側コース直下	芦田(成田市)	90	90	1	380	82	0	316	307	3	203	24	0	44	25	1	473	192	3	181	(8)	462	(21)	626	(28)	227	(10)	70	(3)	668	(30)
A北側コース直下	荒海橋本	10	12	8	131	10	2	243	228	3	73	9	0	12	17	3	378	112	8	30	(2)	143	(11)	474	(38)	82	(7)	32	(3)	498	(40)
A北側コース西	北羽島北部	0	0	2	0	0	7	9	1	1	0	0	0	0	22	2	0	0	0	2	(5)	17	(39)	1	(2)	0	0	24	(55)		
A北側コース西	赤坂	2	5	0	104	13	0	141	136	3	47	4	0	2	1	0	249	20	1	7	(1)	117	(16)	280	(38)	51	(7)	3	(0)	270	(37)
A北側コース西	野毛平	72	69	0	273	64	0	173	181	3	111	10	0	17	13	0	298	25	1	141	(11)	337	(26)	357	(27)	121	(9)	30	(2)	324	(25)
A北側コース西	長沼	0	0	8	0	0	8	0	0	18	10	2	4	0	0	0	115	4	1	0	0	8	(5)	30	(19)	4	(2)	0	0	120	(74)
A北側コース西	北羽島	0	0	9	0	0	9	0	0	64	68	3	8	0	0	0	135	6	1	0	0	9	(3)	135	(46)	8	(3)	0	0	142	(48)
A北側コース西	馬場	2	1	0	21	0	0	4	6	1	17	0	0	0	0	0	43	3	0	3	(3)	21	(21)	11	(11)	17	(17)	0	(0)	46	(47)
A北側コース西	竜台	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	15	1	0	0	(0)	0	0	1	(6)	1	(6)	0	0	16	(89)
A南側コース西	南三里塚	69	110	0	164	13	0	3	5	0	110	13	0	50	35	0	122	12	0	179	(25)	177	(25)	8	(1)	123	(17)	85	(12)	134	(19)
B北側コース東	猿山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	100	
B北側コース東	大室(成田市)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B北側コース東	大室北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
B北側コース東	隣部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
B北側コース東	幡谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
B北側コース東	成毛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
B北側コース東	小泉	0	0	14	5	0	4	10	1	11	1	0	1	0	0	82	3	0	0	(0)	19	(14)	15	(11)	12	(9)	1	(1)	85	(64)	
B北側コース東	水掛	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	1	(13)	0	0	0	0	7	(88)	
B北側コース東	大生	11	14	0	162	29	0	184	183	3	88	16	0	6	4	0	308	26	2	25	(2)	191	(18)	370	(36)	104	(10)	10	(1)	336	(32)
B北側コース東	東和泉	1	2	0	26	6	0	22	22	2	9	2	0	1	0	157	7	1	3	(1)	32	(12)	46	(18)	11	(4)	1	(0)	165	(64)	
堀之内	空港劇場(谷間劇)	4	1	0	20	1	0	0	2	0	19	2	0	0	0	0	14	1	0	5	(8)	21	(33)	2	(3)	21	(33)	0	(0)	15	(23)
本三里塚	空港劇場(西側)	215	1	156	15	1	28	38	1	64	7	0	40	12	0	109	17	0	504	(51)	172	(17)	67	(7)	71	(7)	52	(5)	126	(13)	
遠山	空港劇場(西側)	60	62	0	100	9	0	7	14	1	58	4	0	17	10	0	67	7	1	122	(29)	109	(26)	22	(5)	62	(15)	27	(6)	75	(18)
御料牧場記念館	本城	14	12	0	27	3	0	6	6	0	13	3	0	5	2	0	19	2	1	26	(23)	30	(27)	12	(11)	16	(14)	7	(6)	22	(19)
新田(成田市)	空港劇場(東側)	41	30	0	52	11	0	7	14	1	21	4	0	18	5	1	42	5	0	71	(28)	63	(25)	22	(9)	25	(10)	24	(10)	47	(19)
新田(成田市)	空港劇場(東側)	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	(12)	0	(0)	0	(0)	3	(12)	17	(65)	3	(12)	17	(65)

※令和2(2020)年4月1日から、幡谷向：成毛向：水掛向は無指定から第1種区域へ変更

※令和2年4月1日から、幡谷・成毛・水掛町は無指定から第1種区域へ変更

100

卷二

表3-3-4 夜間（22:00～5:00）における75dB以上の単発騒音の発生状況（運航目的別）

測定局名	エリア名	旅客			貨物			その他			合計	
		22時台	23時台	0時台以降	22時台	23時台	0時台以降	22時台	23時台	0時台以降	旅客	
NN03 芦田(成田市)	A北側コース直下	704	252	3	798	454	4	4	14	1	959	(43)
NN23 荒海橋本	A北側コース直下	419	143	7	422	237	14	6	8	3	569	(45)
NN01 北羽鳥北部	A北側コース西	9	2	0	23	9	1	0	0	0	11	(25)
NN04 赤萩	A北側コース西	251	29	1	294	146	3	0	4	0	281	(39)
NN05 野毛平	A北側コース西	409	57	1	525	291	3	10	14	0	467	(36)
NN12 長沼	A北側コース西	31	4	1	114	10	2	0	0	0	36	(22)
NN13 北羽鳥	A北側コース西	48	6	1	168	68	3	0	0	0	55	(19)
NN18 馬場	A北側コース西	41	3	0	46	6	1	0	1	0	44	(45)
NN20 竜台	A北側コース西	2	0	0	14	2	0	0	0	0	2	(11)
NN08 南三里塚	A南側コース西	302	62	0	201	113	0	15	13	0	364	(52)
NN01 猿山	B北側コース東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	(100)
NN22 大室(成田市)	B北側コース東	30	0	0	0	0	0	0	0	0	30	(100)
NN25 大室北	B北側コース東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0)
NN02 磯部	北側谷間地域	64	5	0	156	28	2	0	0	0	69	(27)
NN09 幡谷	北側谷間地域	1	1	0	3	0	0	0	0	0	2	(40)
NN10 成毛	北側谷間地域	4	1	0	1	0	0	0	0	0	5	(83)
NN26 小泉	北側谷間地域	35	6	0	77	13	1	0	0	0	41	(31)
NN19 水掛	北側谷間地域	4	0	0	3	0	1	0	0	0	4	(50)
NN21 大生	北側谷間地域	378	52	2	378	211	3	3	9	0	432	(42)
NN24 東和泉	北側谷間地域	60	11	1	155	28	2	0	1	0	72	(28)
NN06 堀之内	空港側方(谷間側)	42	4	0	15	2	0	0	1	0	46	(72)
NN07 本三里塚	空港側方(A西側)	268	38	0	359	156	3	58	110	0	306	(31)
NN15 遠山	空港側方(A西側)	180	27	1	123	62	1	6	17	0	208	(50)
NN16 御料牧場記念館	空港側方(A西側)	49	8	1	29	16	0	6	4	0	58	(51)
NN17 本城	空港側方(A西側)	98	16	1	76	49	1	7	4	0	115	(46)
NN11 新田(成田市)	空港側方(B東側)	21	2	0	1	1	0	0	1	0	23	(88)

※括弧は割合(%)を示す。割合は小数点以下を四捨五入しているため合計しても100にならない場合がある。

※令和2(2020)年4月1日から、幡谷局・成毛局・水掛局は無指定から第1種区域へ変更

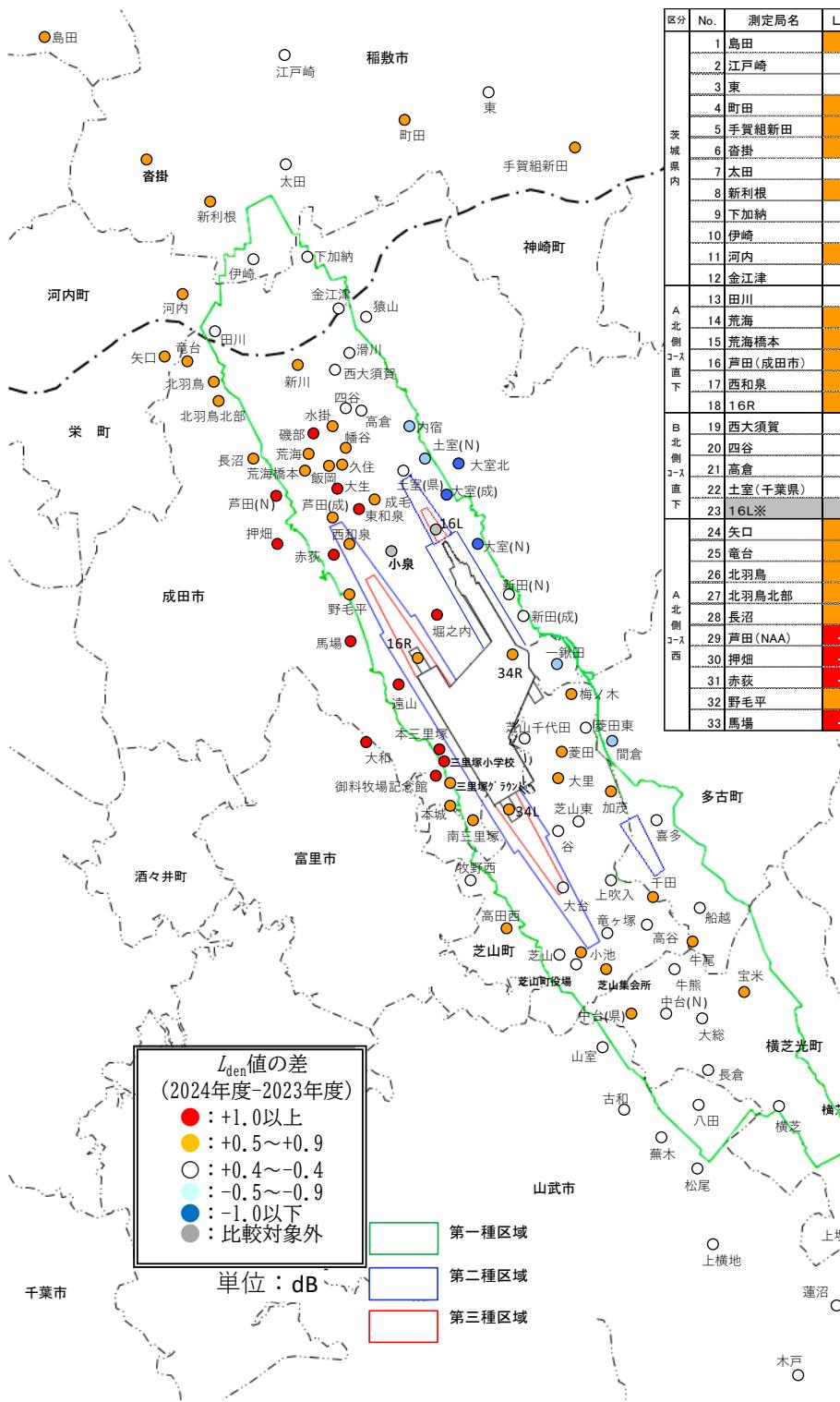
無指定(62dB未満)

第1種区域(62dB以上)

成田空港周辺の航空機騒音エリア別前年度比較を図3-3-10に示す。本市における令和6（2024）年度航空機騒音測定結果については、全体的な傾向としてはコロナ禍からの回復傾向にあるなか、A滑走路北側の離陸の増加やB滑走路北側の離陸の減少に伴い、令和5（2023）年度と比較して、A滑走路の側方や北側において特に $L_{den}$ が増加し、B滑走路北側の $L_{den}$ が減少する傾向がみられる。また、50ページの図3-2-1令和6（2024）年度騒音測定結果状況図にも示すとおり、騒音防止特別法に定める各区域の基準を超過する測定局はみられなかった。

成田空港では、平成30（2018）年3月13日の四者協議会における合意に基づき、成田空港の更なる機能強化に係る取り組みが進められている。令和元（2019）年10月には、空港開港以来、初めて夜間飛行制限が変更され、A滑走路の運用時間を1時間延長し、深夜0時までの離着陸が可能となった。令和2（2020）年1月31日には、国土交通省により、C滑走路の新設、B滑走路の北側延伸整備などの施設変更が許可された。今後、令和10（2028）年度末には新滑走路の供用開始と併せ、滑走路別に異なる運用時間を採用し、飛行航路下における7時間の静穏時間を確保するスライド運用の実施が予定されている。

成田空港周辺地域における騒音発生状況についても、空港の施設や運用状況の変化に応じて今後も変化していくものと考えられることから、本市では新たに生じる課題や、必要とされる騒音対策について、関係機関と柔軟に対応策を協議し、相互に協力して取り組んでまいりたい。



区分	No.	測定期名	Lden	区分	No.	測定期名	Lden	
茨 城 県 内	1	島田	+0.6	B 北 側 ヨ-ス 東	34	猿山	-0.4	
	2	江戸崎	+0.2		35	滑川	-0.2	
	3	東	+0.1		36	内宿	-0.6	
	4	町田	+0.6		37	土室(NAA)	-0.5	
	5	手賀組新田	+0.6		38	大室北	-1.5	
	6	沓掛	+0.6		39	大室(成田市)	-1.2	
	7	太田	-0.3		40	新川	+0.6	
	8	新利根	+0.7		41	水掛	+0.8	
	9	下加納	-0.3		42	礎部	+1.0	
	10	伊崎	+0.4		43	幡谷	+0.5	
	11	河内	+0.7		44	久住	+0.6	
	12	金江津	-0.3		45	飯岡	+0.9	
A 北 側 ヨ-ス 直 下	13	田川	+0.2		46	大生	+1.0	
	14	荒海	+0.7		47	成毛	+0.7	
	15	荒海橋本	+0.8		48	東和泉	+1.0	
	16	芦田(成田市)	+0.9		49	小景沢		
	17	西和泉	+0.7		50	遠山	+1.2	
	18	16R	+0.8		51	大和	+1.2	
	19	西大須賀	-0.2		52	本三里塚	+1.1	
	20	四谷	+0.2		53	三里塚小学校	+1.2	
	21	高倉	-0.2		54	御料牧場記念館	+1.0	
	22	土室(千葉県)	-0.1		55	三里塚グラウンド	+0.7	
	16L※				56	本城	+0.9	
	24	矢口	+0.9		57	堀之内	+1.0	
	25	竜台	+0.9		58	大室(NAA)	-1.0	
	26	北羽鳥	+0.8		59	新田(NAA)	-0.1	
A 北 側 ヨ-ス 西	27	北羽鳥北部	+0.9		60	新田(成田市)	-0.3	
	28	長沼	+0.9		61	鎌田	-0.5	
	29	芦田(NAA)	+1.6		62	梅木	+0.5	
	30	神押	+1.1		63	芝山千代田	+0.1	
	31	赤萩	+1.0		64	菱田	+0.6	
	32	野毛平	+0.9		65	大里	+0.6	
	33	馬場	+1.2		66	34L	+0.6	
	空港側方				67	大台	+0.4	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				68	小池	+0.5	
	B 南 側 ヨ-ス 直 下				69	芝山集会所	+0.5	
	A 南 側 ヨ-ス 西				70	中台(千葉県)	+0.5	
	B 南 側 ヨ-ス 東				71	八田	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				72	蓮沼	+0.4	
	B 南 側 ヨ-ス 直 下				73	34R	+0.8	
	A 南 側 ヨ-ス 西				74	加茂	+0.7	
	B 南 側 ヨ-ス 東				75	千田	+0.8	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				76	牛尾	+0.6	
	B 南 側 ヨ-ス 東				77	横芝	+0.2	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				78	上堺	+0.6	
	B 南 側 ヨ-ス 東				79	南三里塚	+0.9	
	A 南 側 ヨ-ス 西				80	牧野西	+0.4	
	B 南 側 ヨ-ス 東				81	高田西	+0.8	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				82	芝山	+0.3	
	B 南 側 ヨ-ス 東				83	芝山町役場	+0.1	
	A 南 側 ヨ-ス 西				84	山室	+0.3	
	B 南 側 ヨ-ス 東				85	古和	+0.1	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				86	蕉木	+0.0	
	B 南 側 ヨ-ス 東				87	松尾	+0.2	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				88	上横地	+0.1	
	B 南 側 ヨ-ス 東				89	木戸	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				90	菱田東	+0.0	
	B 南 側 ヨ-ス 東				91	間倉	-0.6	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				92	喜多	+0.3	
	B 南 側 ヨ-ス 東				93	船越	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				94	宝米	+0.6	
	B 南 側 ヨ-ス 東				95	芝山東	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				96	谷	+0.2	
	B 南 側 ヨ-ス 東				97	上吹入	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				98	高谷	+0.2	
	B 南 側 ヨ-ス 東				99	竜ヶ塚	+0.3	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				100	牛熊	+0.2	
	B 南 側 ヨ-ス 東				101	中台(NAA)	+0.1	
	A 南 側 ヨ-ス 直 下				102	大緑	+0.4	
	B 南 側 ヨ-ス 東				103	尾會	+0.3	
南側谷間地区			南側谷間地区			南側谷間地区		

図 3-3-10 エリア別前年度比較

